

4. 個人の研究業績

凡 例

氏 名

- (1) 公刊図書等
- (2) 報告書
- (3) 論文
- (4) 解説、翻訳等
- (5) 学会発表
- (6) 講演会、研究会発表
- (7) 所属学会、委員等
- (8) 教育等

青 木 繁 夫 AOKI Shigeo (修復技術部)

- (2)(報告) 東京文化財研究所の研究動向の現状と展望—修復技術部— 『月刊文化財』 469 pp.18-20 02.10
- (2)(報告) 文化財の共同研究 『月刊文化財』 474 pp.19-21 03.3
- (2)(報告) 国宝・鎌倉大仏における環境汚染の影響 『日韓共同研究報告書』 pp.23-42 03.3
- (3)(論文) デジタルオルソ画像を用いた文化財(壁画)修復履歴情報管理システム 『空間情報技術の実際』 pp.171-179 02.6
- (3)(論文) A Study on Removing of Pollutants on the 10-storied—Pagoda in the Temple of Kkyoungchunsa— To focus on elimination of contaminants used by the laser for the 10 storied pagoda in the temple of Kyoungchunsa— (金振享、金思眞、姜大一、青木繁夫), *Conservation Studies* 23, pp.41-57, 02.10
- (3)(論文) 中央アジア壁画保存処理Ⅰ(姜炯台、青木繁夫他) *Conservation Science in Museum* 3, pp.43-50, 02.12
- (3)(論文) 考古学資料の保存と修復—発掘調査資料の保存を中心として— 國學院大學博物館紀要 7 pp.139-145 03.3
- (3)(論文) 埼玉稲荷山古墳出土金錯銘鉄剣の金象嵌銘文の蛍光 X 線分析(早川泰弘、三浦定俊、大森信宏、青木繁夫、今泉泰之) 『保存科学』 42 pp.1-18 03.3
- (5)(学会発表) —仏像における伝統的修復素材の評価— 文化財保存修復学会第 24 回大会 日本大学 02.6.15
- (6)(講演) 環境汚染物質による文化財の被害 平成 14 年度文化財建造物主任修理技術者講習会 02.8.29
- (6)(発表) 鎌倉大仏の環境調査 日韓共同研究発表会 韓国国立文化財研究所 02.11.12
- (7)(所属学会) 文化財保存修復学会(運営委員)、文化財科学会、日本考古学協会、IIC
- (8)(教育) 東京芸術大学大学院文化財保存学システム保存学併任教授、國學院大學文学部非常勤講師、日本大学文理学部非常勤講師

青 木 茂 AOKI Shigeru (美術部)

- (3)(論文) 石版画を見た日本人 『描かれた明治ニッポン<研究篇>』 描かれた明治ニッポン実行委員会 pp.1-5 02.8
- (3)(論文) いろはにほへど ちりぢりに 『木村莊八日記〔明治篇〕校註と研究』 東京文化財研究所 pp.315-335 03.2
- (4)(評論) 新・旧刊案内 10 太平洋戦争期の美術史研究四 『一寸』 10 pp.1-7 02.4
- (4)(評論) 新・旧刊案内 11 昭和十八年の美術図書五 『一寸』 11 pp.1-5 02.8
- (4)(評論) 新・旧刊案内 12 太平洋戦争期の美術研究批判の批判六 『一寸』 12 pp.1-5 02.10
- (4)(評論) 新・旧刊案内 13 昭和十八年の美術研究七 『一寸』 13 pp.1-4 03.1
- (6)(講演) 石川寅治の芸術 『石川寅治展—女的美しさを見つめて—』 レクチャー 高知県立美術館 02.11.23
- (7)(所属学会) 美術史学会、明治美術学会(理事)
- (8)(教育等) 文星芸術大学教授、町田市立国際版画美術館館長

石 崎 武 志 ISHIZAKI Takeshi (保存科学部)

- (2)(報告) 展示公開施設の館内環境調査報告—平成 13 年度—(石崎武志、佐野千絵、三浦定俊) 『保存科学』 42 pp.123-128 03.3
- (3)(論文) Experimental study of water redistribution measurement in the model earthen wall and its numerical analysis(Ishizaki, T., Grunewald, J., Plagge R. and Fechner, H.), *Proc. of 11th International Symp. on Building Physics*, pp.576-584, 02.9
- (3)(論文) Development of simulation program to predict moisture and temperature conditions in building walls, (Sun, X., Ishizaki, T. and Watanabe, K.), *Proc. of 11th International Symp. on Building Physics*, pp.714-721, 02.9
- (3)(論文) 遺跡レンガの物理性の測定Ⅰ 水理特性(登尾浩助、佐々木博子、石崎武志) 『考古学と自然科学』 43 pp.41-50 02.4
- (3)(論文) 遺跡レンガの物理性の測定 サーマ TDR プローブによる熱・誘電特性の同時測定(登尾浩助、鈴木葉子、石崎武志) 『考古学と自然科学』 44 pp.33-44 02.10
- (3)(論文) 史跡志波城跡築地塀の凍結劣化に関する研究(石崎武志、武田一夫、登尾浩助) 『文化財保存修復学会誌』 47 pp.36-49 03.3
- (3)(論文) 遺跡保存整備による農村地域活性化への提言(油川文子、登尾浩助、広田純一、石崎武志、津嶋知弘) 『農業土木学会論文集』 71-3 pp.203-206 03.3
- (3)(論文) 川越市山車収蔵施設の環境調査(石崎武志、孫喜山) 『保存科学』 42 pp.43-55 03.3
- (4)(解説) 『凍土調査 地球環境調査計測事典陸上編』 1 フジテクノシステム pp.152-155 02.10
- (5)(学会発表) 日本壁作成時の土壁内水分量測定と水分移動解析(石崎武志、高見雅三) 文化財保存修復学会第 24 回大会 日本大学 02.6.15
- (5)(学会発表) タイ国スコタイ遺跡のスリ・チュム寺院大仏の保存修復(2)—処理 4 年後の状況と今後の保存対策—(西浦忠輝、石崎武志、チェラボン・アラニャナーク) 文化財保存修復学会第 24 回大会 日本大学 02.6.15
- (5)(学会発表) 文化財害虫の低温処理法に関する研究—紙試料について—(松島朝秀、石崎武志、高見雅三) 文化財保存修復学会第 24 回大会 日本大学 02.6.15-16
- (5)(学会発表) 倉の環境と博物館の展示収蔵環境の比較研究(孫喜山、石崎武志) 文化財保存修復学会第 24 回大会 日本大学 02.6.15-16
- (5)(学会発表) 北海道開拓の村の歴史的建造物の壁面劣化調査(石崎武志、高見雅三) 日本文化財科学会第 19 回大会 明治大学 02.7.7
- (5)(学会発表) 史跡志波城跡築地塀の劣化調査(武田一夫、石崎武志、登尾浩助) 日本文化財科学会第 19 回大会 明治大学 02.7.7
- (5)(学会発表) 土壁の凍結劣化に関する研究 2002 年度日本雪氷学会全国大会 山形テルサ 02.10.11
- (6)(発表) 土の凍結方法の違いが凍上率、凍上速度に及ぼす影響の評価 第 37 回地盤工学研究発表会 02.7.10
- (6)(発表) 川越市山車収蔵施設及び、長浜市曳山博物館の環境調査、文化財の保存(収蔵展示)環境の研究—文化財施設の温湿度環境と建材の調湿性— 東京文化財研究所 03.3.13
- (6)(講演) 保存の現状と今後 平成 14 年度第 2 回学芸員研究会 静岡県立美術館 03.3.14
- (7)(所属学会) 文化財保存修復学会、日本文化財科学会、日本雪氷学会、地盤工学会、IIC、IIC-Japan
- (7)(委員会) 国宝高松塚古墳壁画緊急保存対策検討会ワーキンググループ委員
- (8)(教育) 東京芸術大学大学院文化財保存学専攻システム保存学(連携併任)教授

井 手 誠之輔 IDE Seinosuke (情報調整室)

- (2)(編集) 「鎌倉・南北朝時代における外来美術の受容—『宋風』の問題を中心に—」議事録 『日本における外来美術の受容に関する調査・研究』 pp.17-33 東京文化財研究所 03.3
- (3)(論文) 金容澈韓国語訳、日本における中国仏画の受容—宋風を中心に— 『異と同』展図録 pp.173-182 韓

国京畿道博物館 02.5

- (4)(随筆) 覚城院伝来法華経变相図の謎 『仁尾町の文化財』 pp.28-29 仁尾町教育委員会 03.3
- (4)(解説) 魚籃観音 / 五百羅漢 / 滝見観音 / 楊柳観音 / 万福寺、逸然性融筆仏涅槃図 / 建長寺、釈迦三尊像 / 二尊院、浄土五祖像 / 清凉寺、十六羅漢像 / 永保寺、千手千眼観音像 / ボストン美術館、五百羅漢像 中村元・久野健監修『仏教美術辞典』 東京書籍 02.6
- (4)(解説) 宝蔵寺蔵・北斗九星図 『日本歴史』 651 02.8
- (4)(翻訳) グレゴリー・P・レヴィン発表要旨「ボストンにおける羅漢—大徳寺五百羅漢図の旅—」 第26回文化財の保存に関する国際研究集会「うごくモノ—空間・時間・コンテクスト—」 東京国立博物館 02.12
- (5)(学会発表) 中国における造形藝術の価値観—その内と外— 第55回美術史学会全国大会シンポジウム「美術の価値—価値づけるもの、価値づけられるもの」 東北大学 02.5.26
- (5)(発表) 作品のアイデンティティと画家の実存—西金居士筆、張思恭筆とされる仏画の場合— 第26回文化財の保存に関する国際研究集会「うごくモノ—時間・空間・コンテクスト—」 東京国立博物館 02.12.5
- (6)(講演) 日本における中国仏画の受容—宋風を中心に— 『異と同』展特別講演会 韓国京畿道博物館 02.5.28
- (6)(発表) 大徳寺五百羅漢図を考える 東京文化財研究所総合研究会 東京文化財研究所 02.7.16
- (6)(発表) 敦煌莫高窟第53窟及び第260窟における彩色技法の調査の概要(中野照男、井手誠之輔、城野誠治) 敦煌調査報告会 東京文化財研究所 02.10.3
- (6)(講演) 異文化の模倣・増幅・拒絶—日中間における涅槃表現の流通と変容— 第36回美術部オープンレクチャー「日本における外来美術の受容」 東京文化財研究所 02.10.18
- (7)(所属学会等) 美術史学会、九州藝術学会、東方学会、AAS、美術史論壇(韓国美術研究所)編集委員
- (8)(教育) 跡見学園女子大学非常勤講師(通年講義) 京都大学文学部非常勤講師(集中講義)

稲 葉 信 子 INABA Nobuko (国際文化財保存修復協力センター)

- (6)(コーディネーター) アジア太平洋地域文化遺産保護調査修復研修—木造建造物の保存と修復 ユネスコ・アジア文化センター文化遺産保護協力事務所 02.10.21-25
- (6)(講演) 世界の保存教育・啓発の現状 ICOMOS 日本国内委員会 2002 年次総会記念シンポジウム 東京 03.1.11
- (6)(講演) 世界文化遺産登録の現状と課題 遺跡の保存と活用に関する研究集会 奈良文化財研究所 02.11.21
- (6)(講演) 世界の文化遺産紹介 シルクロード奈良フォーラム 読売新聞社(奈良) 03.2.15
- (6)(発表) The Tomioka Silk Mill, a 19th century factory, as a symbol of the birth of independent industrialization in the modern era in Asia. Regional Meeting on Modern Heritage for Asia. UNESCO World Heritage Centre 03.2.25
- (6)(発表) The Tokyo National Gymnasium complex, as a masterpiece by Kenzo TANGE combining Asian traditional expression with contemporary technology, and as an example of an important non-European architect who inspired other architects worldwide. UNESCO World Heritage Centre 03.2.26
- (7)(所属学会) 日本建築学会、建築史学会、建築修復学会
- (7)(委員会) ICOMOS 日本国内委員会理事、日本建築学会建築博物館委員会委員、ユネスコ・アジア文化センター文化遺産保護協力事業委員会委員
- (8)(教育) 立教大学観光学部非常勤講師

井 上 敏 INOUE Satoshi (国際文化財保存修復協力センター)

- (2)(報告) 現地調査記録 叢書[文化財保護制度の研究]『ヨーロッパ諸国の文化財保護制度と保存活用事例』(ドイツ編) pp.173-205 東京文化財研究所 03.3
- (3)(論文) ドイツにおける考古学遺産の保存と活用—ヨーロッパにおける遺跡の保存と活用の事例(1)—(井上敏、二神葉子) 『保存科学』 42 pp.107-114 03.3
- (3)(論文) 考古学遺産の保存と活用—ヴェニス憲章とローザンヌ憲章の実践—(井上敏、二神葉子) 叢書[文化

- 財保護制度の研究]『ヨーロッパ諸国の文化財保護制度と保存活用事例』(ドイツ編) pp.129-137 東京文化財研究所 03.3
- (4)(解説)日本博物館制度概要 『日本公立博物館法人化機制研究 期中報告』 pp.19-26 国立台北藝術大学伝統藝術研究中心 02.12
- (4)(解説)中国における文物保護の法制度について 叢書[文化財保護制度の研究]『中国の文化財保護制度の研究』(山西省・陝西省編) pp.13-18 東京文化財研究所 03.3
- (4)(解説)ドイツの文化財保護法にかかわる制度の概観 叢書[文化財保護制度の研究]『ヨーロッパ諸国の文化財保護制度と保存活用事例』(ドイツ編) pp.167-171 東京文化財研究所 03.3
- (5)(学会発表)ドイツにおける遺跡の保存と活用—2つの州の制度と実例—(二神葉子、井上敏) 文化財保存修復学会第24回大会 日本大学 02.6.15-16
- (5)(学会発表)文化財保護側からの学芸員養成について—文化財専門職と学芸員— 日本ミュージアム・マネジメント学会制度問題部会 お茶の水女子大学 03.2.16
- (5)(学会発表)文化財・歴史的環境の保護とNPO政策(雨宮孝子、井上敏、後藤治、増澤文武) 日本NPO学会第5回大会 帝塚山大学 03.3.16
- (6)(講演)文化財保護とNPO NPO JCP 東京都美術館 03.3.1
- (6)(発表)博物館に法は必要か 博物館法研究会 大阪市立自然史博物館 03.3.8
- (7)(所属学会)日本ミュージアム・マネジメント学会(制度問題部会幹事) 全日本博物館学会、日本NPO学会、文化経済学会 日本、文化財保存修復学会、日本文化財科学会、考古学研究会
- (7)(委員会)ICOMOS日本国内委員会、日本ナショナルトラスト法制研究会
- (8)(教育)桃山学院大学専任講師(本務) お茶の水女子大学非常勤講師、京都造形芸術大学非常勤講師

内 田 昭 人 UCHIDA Akito (修復技術部)

- (2)(報告)日本:手宮洞窟における岩壁彫刻の保存 『日韓共同研究報告書』 pp.43-50 東京文化財研究所 03.3
- (3)(論文)伝統的木造建築物の振動特性—常時微動測定の結果から— 『文化財論叢 奈良文化財研究所創立50周年記念論集 奈良文化財研究所学報 第65冊』 pp.597-606 奈良文化財研究所 02.12
- (4)(随筆)観光で「古建築」を見る視点 『奈良文化・観光クォーター』 40 p.8 02.4
- (6)(発表)日本:手宮洞窟における岩壁彫刻の保存 日韓共同研究発表会 韓国国立文化財研究所 02.10.13
- (7)(所属学会)日本建築学会、日本文化財科学会

大 塚 英 明 OHTSUKA Hideaki (情報調整室)

- (1)(著書)『羊皮紙に描かれた航海図』(日本の美術 438号) 至文堂 02.10
- (3)(論文)江戸幕府の近代化政策とその文化遺産 『柳堂』 17 02.8

岡 田 健 OKADA Ken (国際文化財保存修復協力センター)

- (2)(報告書)西北大学考古専業・日本赴陝西仏教遺跡考察団・麟游県博物館編著『慈善寺與麟溪橋—仏教造像窟龕調査研究報告』 科学出版社(中国) 02.7
- (2)(報告)雲岡石窟保護の現状 叢書[文化財保護制度の研究]『中国の文化財保護制度の研究』(山西省・陝西省編) pp.40-48 東京文化財研究所 03.3
- (3)(論文)“異文化理解”というコミュニケーション—第11回国際文化財保存修復研究会 地域社会と文化遺産総括— 『第11回国際文化財保存修復研究会報告書』 pp.56-57 東京文化財研究所 02.9
- (3)(論文)“有形”と“無形”の境界—第12回国際文化財保存修復研究会 “無形の文化財”の保護に関する国際比較 総括— 叢書[文化財保護制度の研究]『“無形の文化財の保護”に関する国際比較』(日本・アジア・ユネスコ編)(第12回国際文化財保存修復研究会報告書) pp.113-114 東京文化財研究所 03.3
- (3)(報告)東寺観智院蔵木造五大虚空蔵菩薩像に関する調査研究および調書 『重要美術作品資料集成に関する研究 平成14(2002)年度報告書』 pp.17-42 東京文化財研究所 03.3

- (7)(所属学会)美術史学会
- (7)(委員会)九州国立博物館(仮称)常設展示専門プロジェクトチーム委員
- (8)(指導助言)九州国立博物館(仮称)の諸機能に係る検討会における指導助言(「国際交流事業」検討会)

小田幸子 ODA Sachiko (芸能部)

- (3)(論文)「ころぶ」演技 『鉄仙』507 pp.4-5 02.10
- (3)(論文)能の演出の変遷—台をめぐる—(一)・(二) 『国立能楽堂』225、226号 pp.24-25,34-35 02.5,6
- (4)(ドキュメント・解説)「サダコ—原爆の子」 新作能「サダコ—原爆の子」上演実行委員会 広島市アステールプラザ 02.10.11
- (4)(解説)能狂言について、隅田川・鎌腹解説 文化庁アーツプラン事業、能楽協会・日本能楽会「ザ・ベスト・オブ能・狂言 2002」九州公演 03.2.4-6
- (4)(翻刻)山本東次郎家蔵「大蔵虎清狂言伝書」・「大蔵虎明伝授目録」 『芸能の科学』30 pp.171-198 03.3
- (4)(解説)能舞台の见えない空間 『NHK日本の伝統芸能』 pp.118-119 日本放送出版協会 02.4
- (4)(解説)能「善知鳥」について 鶴沢久後援会 国立能楽堂 02.6.8
- (6)(講演)現代における能の演出 能楽資料センター公開講座 武蔵野女子大学 02.7.11
- (6)(講演)“わたし”とは誰なのだろう—シテが問いかけるもの 日本女子大学生涯学習総合センター「能の世界を拓く」 日本女子大学 02.11.16
- (6)(講演)観世元雅の能 法政大学エクステンションカレッジ「はじめての能狂言」 02.12.21
- (6)(講演)白洲正子と能 第1回「感覚の喜び—歌舞劇としての能」 石澤季里アンティーク・エデュケーション 03.3.1
- (6)(対談)能楽対談 460「英語能」のこと(リチャード・エマート) 『能楽タイムズ』611 03.2
- (7)(所属学会)能楽学会、芸能史研究会、楽劇学会

小野寺節子 ONODERA Setsuko (芸能部)

- (1)(編著)いたばしの民謡とわらべうた 文化財シリーズ 87 pp.1-86 板橋区教育委員会 03.2
- (1)(編著)いたばしの民謡とわらべうた 文化財シリーズ 88 pp.1-36 板橋区教育委員会 03.2
- (2)(報告)わらべうたと民謡 『下北半島北通りの民俗』青森県史叢書 pp.237-254 青森県 02.10
- (3)(論文)盆踊り唄「ナニヤドヤラ」研究の視点 『民俗音楽研究』27 pp.1-13 02.3(前年度業績追記)
- (3)(論文)大和市上和田薬王院双盤念仏の音楽 『大和市史研究』28 pp.129-146 02.3(前年度業績追記)
- (3)(論文)民謡伝承の場 『芸能の科学』30 pp.85-106 03.3
- (5)(学会発表)身体技法と映像記録の可能性—板橋四ツ竹踊りを例に— 日本民俗学会 つくば国際会議場 02.10.6
- (5)(学会発表)民俗音楽の構造と地域論の展開—埼玉県秩父地方の屋台ばやしを例に—「地域研究としての民俗音楽研究」 第16回日本民俗音楽学会大会 会津大学 02.10.19
- (5)(学会発表)関東地方の芸能—三頭一人立ち獅子舞を例に—「民俗芸能の分布と偏差—時代と地域からの検証—」 平成14年度民俗芸能学会大会 玉川学園大学 02.11.24
- (5)(学会発表)音を視点とする立場から「現代における伝承文化の意義」 第800回日本民俗学会談話会 國學院大学 02.12.8
- (6)(講演)地方自治体における民俗芸能保護—東京都板橋区を例に— 平成14年度夏期学術講座 東京文化財研究所 02.7.24
- (6)(講演)いたばしの芸能 板橋区教育委員会 成増アクトホール 02.9.14
- (6)(講演)郷土芸能のひろば 板橋区教育委員会 板橋区立第一中学校 02.10.6
- (6)(講演)説経浄瑠璃鑑賞会 板橋区教育委員会 成増アクトホール 03.1.18
- (6)(講演)郷土芸能のつどい 板橋区教育委員会 板橋区立前野小学校 03.2.21
- (6)(講演)落語の技法と忠臣蔵物 『話芸と忠臣蔵』第33回芸能部公開学術講座 江戸東京博物館 02.12.19

- (7)(所属学会)日本民俗学会、日本民俗音楽学会(第16回大会事務局長) 民俗芸能学会、東洋音楽学会
 (7)(委員会)東京都文化財保護審議会委員、埼玉県文化財保護審議会委員、千葉県市原市文化財審議会委員、東京都目黒区文化財保護審議会委員、東京都板橋区立郷土芸能伝承館企画運営協議会委員、いたばしふるさと文化再興事業実行委員会委員

勝 木 言一郎 KATSUKI Gen'ichiro (美術部)

- (1)(著書)人面鳥と有翼人のイメージにみる東西文化の交流(勝木言一郎、宮下佐江子、菅澤茂) ソフトマシン 03.2
 (2)異文化受容と美術—第3回ミニシンポジウム報告『日本における外来美術の受容に関する調査・研究』 pp.49-52 東京文化財研究所 03.3
 (2)(編集)「図像の受容とそのゆくえ—中国・朝鮮と日本の仏教美術—」議事録『日本における外来美術の受容に関する調査・研究』 pp.53-70 東京文化財研究所 03.3
 (3)(論文)中国における共命鳥のイメージの諸相 眞保亨先生古稀記念論文集編集委員会編『芸術学の視座—眞保亨先生古稀記念論文集—』 pp.38-64 勉誠出版社 02.6
 (3)(論文)雲岡石窟と天龍山石窟の発見—伊東忠太・關野貞による発見、評価とその解釈—『アジア遊学』45 pp.84-97 02.11
 (3)(論文)敦煌壁画にみる「舞」と「楽」のイメージ—美術史研究者の立場からの音楽図像学— 第25回国際研究集会報告書『日本の楽器—新しい楽器学へ向けて—』 pp.94-103 東京文化財研究所 03.3
 (4)(翻訳)林保堯「北魏太和廿二年皇甫元爲母造像掲片記」 眞保亨先生古稀記念論文集編集委員会編『芸術学の視座—眞保亨先生古稀記念論文集—』 pp.65-83 勉誠出版 02.6
 (4)(翻訳)王祥齡「宗教と芸術—芸術創作における「性」と「宗教」の神話構造の分析」 眞保亨先生古稀記念論文集編集委員会編『芸術学の視座—眞保亨先生古稀記念論文集—』 pp.246-261 勉誠出版 02.6
 (4)(翻訳)石守謙発表要旨「皇帝コレクションから国宝へ—20世紀前半における中国美術と故宮博物院—」 第26回文化財の保存に関する国際研究集会「うごく モノ—時間・空間・コンテクスト—」 東京国立博物館 02.12
 (5)(趣旨説明)モノの年輪(第一セッション趣旨) 第26回文化財の保存に関する国際研究集会「うごく モノ—時間・空間・コンテクスト—」 東京国立博物館 02.12.4
 (6)(解説)二十五菩薩の図像 古代オリエント博物館編『シルクロードの響き—ペルシア・敦煌・正倉院—』 p.112 山川出版社 02.10
 (6)(発表)日本における浄土図の受容と展開—法隆寺金堂壁画の図像を中心に— ミニシンポジウム異文化受容と美術3「図像の受容とそのゆくえ—中国・朝鮮と日本の仏教美術—」 東京文化財研究所 02.7.24
 (6)(発表)中国壁画の構造、材料、技法をめぐって 東京文化財研究所総合研究会 東京文化財研究所 02.11.5
 (7)(所属学会)美術史学会、美学会、文化財保存修復学会、仏教文化財学会

加 藤 寛 KATO Hiroshi (修復技術部)

- (2)(報告)文化財の保存研修『月刊文化財』474 pp.28-30 03.3
 (2)(報告)尚家の漆芸品と沖縄の漆芸『尚家関係総合調査報告書』 pp.79-99 那覇市 03.3
 (2)(報告)「花鳥螺鈿食籠」の修復と調査結果『尚家関係総合調査報告書』 pp.250-252 那覇市 03.3
 (2)(報告)Glossary, Illustration of paper Techniques, *International Course on Conservation of Japanese Paper 2002*, pp.111-115 東京文化財研究所 03.3
 (2)(報告)メトロポリタン美術館所蔵刀剣および刀装の修復について『在外日本古美術品保存修復協力事業修理報告書 平成14年度(絵画/工芸品)』 pp.128-136 03.3
 (3)(解説)用語解説『江戸蒔絵—光悦・光琳・羊遊斎—』展図録 pp.170-175 東京国立博物館 02.7
 (3)(論文)江戸蒔絵の構造と技法 東京国立博物館秋季講座テキスト pp.12-15 東京国立博物館 02.8
 (3)(論文)琉球漆器の装飾に関する一考察『伝統的修復材料に関する調査研究』 pp.7-13 東京文化財研究所 02.12

- (3)(論文)輸出漆器の技法について 『第32回文化財保存修復研究協議会—近世輸出工芸品の保存と修復 III』 pp.69-73 東京文化財研究所 03.1
- (3)(論文)鼓の装飾 第25回国際研究集会報告書『日本の楽器—新しい楽器学へ向けて—』 pp.142-145 東京文化財研究所 03.3
- (6)(講演)江戸蒔絵の構造と技法 東京国立博物館秋期講座 東京国立博物館 02.9.15
- (6)(講演)土佐藩における近世初頭の漆器製作と江戸蒔絵 江戸のモノづくり公開シンポジウム「土佐藩の科学技術から学ぶ」 高知県立牧野植物園 02.5.30
- (7)(所属学会)美術史学会、漆工史学会、文化財保存修復学会
- (8)(教育)東京藝術大学大学院美術研究科システム保存学併任教授

鎌倉 恵子 KAMAKURA Keiko (芸能部)

- (2)(報告)歌舞伎の若衆 『立教大学日本学研究所年報』2 pp.94-101 03.3
- (3)(論文)「源平魁躑躅」の上演をめぐる—上演希少演目に関する調査— 『芸能の科学』30 pp.1-36 03.3
- (4)(解説)菅丞相の怒りをめぐって 国立文楽劇場4月公演筋書 pp.22-23 02.4
- (6)(発表)歌舞伎の女形の魅力 日本学科講座 トリア大学(ドイツ) 02.7.17
- (7)(所属学会)楽劇学会、日本演劇学会、日本近世文学会
- (7)(委員会)園田学園近松研究所客員研究員、文部科学省教育映画等審査委員

川野邊 渉 KAWANOBE Wataru (修復技術部)

- (2)(報告)文化財建造物の修復に用いられた合成樹脂 『国立民族学博物館調査報告』36「合成素材と博物館資料」 pp.103-114 03.2
- (2)(報告)法界寺内壁温湿度データ報告(早川典子、朽津信明、川野邊渉) 03.3
- (3)(論文)製造条件による古糊の物性の差違について(早川典子、川野邊渉) 『文化財保存修復学会誌』47 pp.11-20 03.3
- (5)(学会発表)古糊の物性と化学組成に関する基礎的研究()(早川典子、木川りか、川野邊渉、藤岡春樹、樋口亘、岡泰央、岡岩太郎) 文化財保存修復学会第24回大会 日本大学 02.6.15
- (5)(学会発表)古糊に関する分子量的観点からの一考察(早川典子、川野邊渉、岡岩太郎) 日本応用糖質科学会創立50周年記念大会 共立女子大学 02.9.17-19
- (6)(講演)新しい修復材料について 平成14年度文化財建造物修理主任技術者講習会(普通コース・後期) 文化財建造物技術保存協会研修センター 02.8.29
- (6)(講演)修復工房の環境について 平成14年度国宝修理装こう師連盟定期研修会 京都の府民総合交流プラザ 02.10.24
- (6)(講演)合成樹脂 第1回文化財(美術工芸品)修理技術者講習会 京都国立博物館 02.10.29
- (7)(所属学会)文化財保存修復学会、日本文化財科学会、文化財探査学会、IIC、IIC-Japan
- (8)(教育)東京芸術大学大学院美術研究科システム保存学併任助教授

木川りか KIGAWA Rika (保存科学部)

- (2)(報告)『古代日本の動物遺体のDNA解析および免疫学的分析』科学研究費補助金・基盤研究(B)(2) 11~14年度 03.3
- (2)(報告)文化庁委託事業「臭化メチル製剤の使用実態調査」報告(佐野千絵、木川りか、山野勝次、三浦定俊) 『保存科学』42 pp.115-122 03.3
- (2)(報告)General Overview of Damage on Japanese Paper Works by Insects and Fungi, *International Course on Conservation of Japanese Paper 2002*, pp.49-53, 03.3
- (3)(論文)Effects of Various Fumigants, Thermal Methods and Carbon Dioxide Treatment on DNA Extraction and Amplification: A Case Study on Freeze-Dried Mushroom and Freeze-Dried Muscle Specimens (Rika

- Kigawa, Hideaki Nochide, Hiroshi Kimura, Sadatoshi Miura), *Collection Forum* 18, The Society for the Preservation of Natural History Collections, in press, 02
- (3)(論文)出土木材 PEG 含浸槽における PEG 分解菌(木川りか、横田明、西尾太加二)『考古学と自然科学』44 pp.77-88 02.10
- (3)(論文)博物館・美術館・図書館等における IPM: その基本理念および導入手順について(木川りか、長屋菜津子、園田直子、日高真吾、Tom Strang)『文化財保存修復学会誌』47 pp.76-102 03.3
- (3)(論文)各種燻蒸剤、殺虫剤、防虫剤、殺菌剤、防黴剤等の人体への影響一覧(間瀬創、木川りか、佐野千絵)『文化財保存修復学会誌』47 pp.103-118 03.3
- (3)(論文)二酸化炭素殺虫処理における種々の文化財材質の二酸化炭素吸着量(木川りか、後出秀聡、木村広、宮澤淑子、三浦定俊、トム・ストラング)『保存科学』42 pp.79-86 03.3
- (3)(論文)簡易型窒素発生装置と脱酸素剤の併用による中規模の低酸素濃度殺虫処理(木川りか、宮澤淑子、三浦定俊)『保存科学』42 pp.71-77 03.3
- (3)(論文)図書資料のカビ対策: 三康図書館の事例(佐野千絵、志多伯峰子、佐藤一博、浅井真帆、早川仁英、能見勝利、木川りか、三浦定俊)『保存科学』42 pp.79-85 03.3
- (3)(論文)記録史料保存のための生物被害対策と総合的害虫管理(Integrated Pest Management, IPM)(青木睦、木川りか、山野勝次)『史料館研究紀要』34 pp.290-368 03.3
- (4)(解説)文化財の生物被害防止のための日常管理について(佐野千絵、木川りか、山野勝次、三浦定俊)『月刊文化財』463 pp.26-35 02.4
- (5)(学会発表)古糊生成過程の生物学的考察—物性と化学組成との関連において(木川りか、早川典子、川野邊渉、三浦定俊、樋口恒、岡泰央、岡岩太郎)文化財保存修復学会第24回大会 日本大学 02.6.15
- (5)(学会発表)古糊の物性と化学組成に関する基礎的研究(Ⅱ)(早川典子、木川りか、川野邊渉、藤岡春樹、樋口恒、岡泰央、岡岩太郎)文化財保存修復学会第24回大会 日本大学 02.6.15
- (5)(学会発表)図書資料のカビ対策: 三康図書館の事例(佐野千絵、木川りか、三浦定俊、志多伯峰子、佐藤一博、浅井真帆、早川仁英、能見勝利)文化財保存修復学会第24回大会 日本大学 02.6.15
- (5)(学会発表)炭酸ガスを用いた殺虫処理Ⅱ—民俗文化財を対象として—(日高真吾、伊達仁美、山内章、増澤文武、木村広、後出秀聡、木川りか、三浦定俊、山野勝次)文化財保存修復学会第24回大会 日本大学 02.6.15
- (5)(学会発表)簡易型窒素発生装置を用いた低酸素濃度殺虫処理(木川りか、宮澤淑子、三浦定俊、安岡憲二)文化財保存修復学会第24回大会 日本大学 02.6.15-16
- (5)(学会発表)文化財害虫の低温処理法に関する研究—紙資料について—(石崎武志、木川りか、松島朝秀)文化財保存修復学会第24回大会 日本大学 02.6.15-16
- (5)(学会発表)図書資料のカビ処置時の実際と工夫(佐野千絵、木川りか、志多伯峰子、佐藤一博、浅井真帆、早川仁英、能見勝利)文化財保存修復学会第24回大会 日本大学 02.6.15-16
- (5)(学会発表)燻蒸剤、温度処理等、各種殺虫処置が標本資料 DNA に及ぼす影響(木川りか、後出秀聡、木村広)日本文化財科学会第19回大会 明治大学 02.7.6
- (6)(講演)文化財の総合的有害生物管理(IPM) 第24回文化財(書籍・古文書等を含む)虫菌害保存対策研修会(財)文化財虫菌研究所 02.6.27
- (6)(講演)文化財の虫菌害対策に関する最近の動向について 平成14年度画像保存セミナー 日本写真学会 02.10.25
- (6)(講義)General Overview of Damage on Japanese Paper Works by Insects and Fungi, International Course on Conservation of Japanese Paper 2002, 東京文化財研究所 02.10.10
- (6)(講義)自然史博物館における虫害対策の在り方—密閉燻蒸から総合的害虫管理(IPM)へ—(佐野千絵、木川りか)平成14年度学芸員専門研修アドバンス・コース 国立科学博物館新宿分館 02.10.28
- (6)(講義)公文書館等の有害生物管理 平成14年度公文書館専門職員養成過程 独立行政法人国立公文書館 02.11.27
- (6)(発表)総合的有害生物管理(IPM)と今後の資料保存対策 国立歴史民俗博物館資料保存環境検討委員会

国立歴史民俗博物館 02.9.27

- (7)(所属学会)文化財保存修復学会、日本文化財科学会、IIC、IIC-Japan、The Society for the Preservation of Natural History Collections (SPNHC)
- (7)(委員会)国宝高松塚古墳壁画緊急保存対策検討会ワーキンググループ委員
- (8)(教育)国立民族学博物館共同研究員

朽津 信明 KUCHITSU Nobuaki (国際文化財保存修復協力センター)

- (2)(報告)神原神社古墳埋納坑出土土器付着の赤色顔料について 『神原神社古墳』 pp.133-138 加茂町教育委員会 02.4
- (2)(報告)神原神社古墳石室上部出土土器付着顔料の色について 『神原神社古墳』 pp.139-142 加茂町教育委員会 02.4
- (2)(報告)日田穴観音古墳の彩色顔料について 『穴観音古墳』日田市埋蔵文化財調査報告書 第41集 pp.16-18 日田市教育委員会 03.3
- (3)(論文) Environmental and Seasonal Influences on the Spatial Distribution of Salt Efflorescence and Weathering on Brick Kiln Walls (Chiaki T. Oguchi, Yukinori Matsukura, and Nobuaki Kuchitsu), *Transactions, JGU23*, pp. 335-348 02.4
- (3)(論文) ガンドルフィカメラによる装飾古墳緑色顔料の検討 (中牟田義博・三木孝・朽津信明) 『岩石鉱物科学』 31 pp.330-333 02.12
- (3)(論文) 夢楽洞絵馬における青色顔料の変遷について (朽津信明、笠松雅弘、下山進) 『福井県立博物館紀要』 9 pp.17-28 03.3
- (3)(論文) 青色顔料から見た日本文化史 『福井県立博物館紀要』 9 pp.29-38 03.3
- (3)(論文) 臼杵磨崖仏で観察される彩色表現について (2) —屋外彩色文化財の現地分析法の展開— 『保存科学』 42 pp.19-27 03.3
- (3)(論文) 鎌倉のやぐらで観察される装飾材料について 『保存科学』 42 pp.29-36 03.3
- (3)(論文) 親水性樹脂を用いた凍結劣化抑制の試み (早川典子、森井順之、朽津信明) 『保存科学』 42 pp.101-106 03.3
- (4)(解説) 顔料の分析法—特に分光分析—について 『福井県立博物館紀要』 9 pp.39-44 03.3
- (4)(解説) 様々な文化財分析法 『福井県立博物館紀要』 9 pp.45-51 03.3
- (5)(学会発表) 赤色顔料の生産と流通に関する基礎的研究 (I) (北野信彦、朽津信明、肥塚隆保) 日本考古学協会第 68 回総会 東京都立大学 02.5.26
- (5)(学会発表) 幕末期の絵馬に観察される青色顔料の変遷について (朽津信明、霜村紀子、笠松雅弘、下山進) 文化財保存修復学会第 24 回大会 日本大学 02.6.16
- (5)(学会発表) 鎌倉のやぐら群の劣化と環境の関係について (高東亮、朽津信明、秋山純子、森井順之) 日本文化財科学会第 19 回大会 明治大学 02.7.6
- (5)(学会発表) 鎌倉市の「やぐら」に用いられた装飾材料について 日本文化財科学会第 19 回大会 明治大学 02.7.7
- (5)(学会発表) 漆状塗膜の経年変化に関する一考察 (早川典子、朽津信明) 日本文化財科学会第 19 回大会 明治大学 02.7.7
- (5)(発表) 鎌倉のやぐらに見る環境と岩石風化の関係について (朽津信明、高東亮、秋山純子、森井順之) 第 5 回岩石の風化に関するシンポジウム 京都大学防災研究所 02.7.19
- (5)(発表) 国宝臼杵磨崖仏群における石仏劣化と風環境の関係 (森井順之、朽津信明) 第 5 回岩石の風化に関するシンポジウム 京都大学防災研究所 02.7.19
- (5)(学会発表) 装飾古墳の顔料について—特に緑と「青」の問題を中心として— 第 51 回埋蔵文化財研修集会 西南学院大学 02.9.22
- (5)(学会発表) 国宝・臼杵磨崖仏の保存に関する応用地質学的調査 (3) —凍結劣化に関する考察とその対策— (朽

津信明、森井順之) 日本応用地質学会平成 14 年度研究発表会 香川県民ホール 02.10.31

(5)(学会発表)古墳などに使われた彩色顔料 保存科学研究集会 2002「古代の色」 奈良文化財研究所 02.12.2

(7)(所属学会)文化財保存修復学会、国際文化財保存学会、日本文化財科学会、日本地質学会、日本応用地質学会、日本地形学連合、日本第四紀学会

児 玉 竜 一 KODAMA Ryuichi (芸能部)

(1)(著書)『能楽・文楽・歌舞伎』 教育芸術社 02.8

(2)(報告)よみがえる帝国劇場展 『演劇博物館』87 pp.16-19 02.10

(2)(報告書)『よみがえる帝国劇場展』図録 早稲田大学演劇博物館 02.9

(2)(報告書)『東京文化財研究所芸能部所蔵 芝居番付目録』 東京文化財研究所芸能部 03.3

(3)(聞き書き)二代目左団次の思い出(中村又五郎) 『歌舞伎 研究と批評』29 pp.6-11 02.6

(3)(聞き書き)二代目左団次の芸(志野葉太郎) 『歌舞伎 研究と批評』29 pp.12-24 02.6

(3)(評論)海の外の歌舞伎 『演劇界』9月号 pp.106-109 02.8

(3)(論文)帝劇経営陣とその水脈 『よみがえる帝国劇場展』図録 pp.40-41 02.9

(3)(評論)捲土重来『霊験亀山鉾』(国立劇場 10 月公演劇評) 『演劇界』12月号 pp.105-107 02.11

(3)(論文)梅川と忠兵衛——文楽、歌舞伎、そして映画 国立文楽劇場 11 月公演筋書 pp.14-15 02.11

(3)(論文)「毛谷村」上演史をさかのぼる 国立劇場 12 月公演筋書 pp.24-25 02.12

(3)(論文)演博蔵歌舞伎台帳「傾城筑紫」小考 『朝顔日記』の演劇史的研究』 pp.66-77 03.1

(3)(論文)記憶の現場へ——木村莊八日記と明治末の演劇界—— 『木村莊八日記<明治篇>校注と研究』 pp.400-421 03.2

(3)(論文)映画文化協会所蔵の歌舞伎台本(一) 『芸能の科学』30 pp.199-230 03.3

(4)(解説)『松蔭初演戯曲目録 第弍集』解題 『歌舞伎 研究と批評』29 p.60 02.6

(4)(解説)雑誌『舞台』解題 『歌舞伎 研究と批評』29 pp.85-86 02.6

(4)(解説)グラビア解説および写真提供 『歌舞伎 研究と批評』29 p.24 02.6

(4)(解説)グラビア解説および写真提供 『歌舞伎 研究と批評』30 p.91 02.12

(4)(書評)書評・古井戸秀夫校注「福森久助脚本集」 『演劇映像』43 pp.63-66 03.3

(6)(講演)帝劇文化とその人脈 早稲田大学演劇博物館演劇講座 02.10.23

(6)(講演)忠臣蔵文化とその拡がり 第 33 回芸能部公開学術講座 02.12.19

(5)(発表)シンポジウム「歌舞伎と映画——その関わりを考える」基調講演 歌舞伎学会秋季大会 02.12.8

(5)(司会)シンポジウム「歌舞伎と映画——その関わりを考える」司会 歌舞伎学会秋季大会 02.12.8

(5)(司会)シンポジウム「歌舞伎のテキスト研究の現状と課題」 早稲田大学演劇博物館 21 世紀 COE 研究会 早稲田大学演劇博物館 03.2.17

(7)(所属学会)歌舞伎学会(企画委員長) 日本演劇学会、芸能史研究会、楽劇学会(理事・大会実行委員) 早稲田大学演劇映像学会

(8)(展示協力)よみがえる帝国劇場展 早稲田大学演劇博物館 02.9.24-12.23

斎 藤 英 俊 SAITO Hidetoshi (国際文化財保存修復協力センター)

(3)(論文)ドイツの産業遺産の保存と活用—IBAエムシャーパーク・プロジェクト— 『ドイツの産業遺産の保存と活用—現代社会に適合した歴史的建造物の多様な再利用—』 pp.2-8 東京文化財研究所 02.7

(3)(論文)合理性から生まれた合掌の美 『日本遺産 09 白川郷・五箇山』 pp.8-11 朝日新聞社 02.12

(3)(論文)ドイツにおける歴史的建造物の再生: —ベルリンの3つの事例— 『ドイツの歴史的建造物の再生—現代社会に適合した歴史的建造物の多様な再利用—』 pp.2-8 東京文化財研究所 03.2

(3)(論文)History of the Protection and the Concept on Cultural Properties in Japan, “Proceedings of Tenth Seminar on the Conservation of Asian Cultural Heritage” pp.204-239, 東京文化財研究所 03.3

- (3)(論文)近代の産業遺産の保存と活用 叢書[文化財保護制度の研究]『ヨーロッパ諸国の文化財保護制度と保存活用事例』(ドイツ編) pp.95-128 東京文化財研究所 03.3
- (6)(座談会)アジア建築遺産の保存修復と技術協力(中川武他) 『建築雑誌』1500 pp.24-31 03.2
- (6)(発表)ドイツの産業遺産の保存と活用—IBA エムシャーパーク・プロジェクト— 第3回文化財保護制度研究会「ドイツの産業遺産の保存と活用—現代社会に適合した歴史的建造物の多様な再利用—」 東京文化財研究所 02.7.11
- (6)(発表)ドイツにおける歴史的建造物の再生: —ベルリンの3つの事例— 第5回文化財保護制度研究会「ドイツの歴史的建造物の再生—現代社会に適合した歴史的建造物の多様な再利用—」 東京文化財研究所 03.2.13
- (6)(発表)Organizational Structures and Operation System for the Protection of Cultural Properties in Japan, “Eleventh Seminar on the Conservation of Asian Cultural Heritage - Public System for the Protection of Cultural Heritage: Organization, Human Resources and Financial Resources” 東京文化財研究所 02.11.13
- (6)(講演)桂離宮の意匠と文化的背景 東京工芸大学特別講義 02.5.8
- (6)(講演)日本の文化財保護の歴史と文化財の概念、日本の文化財保護のための組織と運用、日本の歴史地区の保存、桂離宮の建築と庭園 「アジア太平洋地域文化遺産保護調査修復研修—木造建造物の保存と修復—」 ユネスコ・アジア文化センター文化遺産保護協力事務所 02.10.16-17
- (6)(講演)桂離宮の意匠と文化的背景 都留文科大学特別講義 02.12.13
- (6)(講演)桂離宮の意匠と文化的背景 社会教育主事講習会 国立教育政策研究所 03.2.10
- (6)(講演)日本の文化財保護の歴史と文化財の概念 Hoi An Ancient Town Preservation Seminar ベトナム・ホイアン市 03.3.21
- (6)(講演)桂離宮の建築様式と文化的背景 「炬燵を囲んで建築史」 昭和のくらし博物館 03.3.29
- (7)(所属学会)日本建築学会、建築史学会、文化財保存修復学会、建築修復学会
- (7)(審議会)島根県文化財保護審議会委員、埼玉県さいたま市文化財保護審議会委員、岐阜県白川村伝統的建造物群保存地区保存審議会委員
- (7)(委員会)ICOMOS 日本国内委員会会員、日本建築学会学会賞選考委員会委員
- (7)(調査委員)島根県大社町出雲大社建造物調査委員長
- (8)(教育)長岡造形大学非常勤講師、宮城学院女子大学非常勤講師

佐野千絵 SANO Chie (保存科学部)

- (2)(報告)『臭化メチル製剤の使用実態調査報告書(文化庁美術学芸課委託業務)』 東京文化財研究所 02.10
- (2)(報告)文化庁委託事業「臭化メチル製剤の使用実態調査」報告(佐野千絵、木川りか、山野勝次、三浦定俊) 『保存科学』42 pp.115-122 03.3
- (2)(報告)展示公開施設の館内環境調査報告—平成13年度—(石崎武志、佐野千絵、三浦定俊) 『保存科学』42 pp.123-127 03.3
- (3)(論文)アクリルからし油による顔料の変色とその機構(佐野千絵、早川泰弘、三浦定俊) 『保存科学』42 pp.57-62 03.3
- (3)(論文)文化財収蔵庫用建築材として使用される国産杉材の試験法に関する検討(佐野千絵、日下光彦、三輪嘉六、三浦定俊) 『保存科学』42 pp.63-70 03.3
- (3)(論文)図書資料のカビ対策:三康図書館の事例(佐野千絵、志多伯峰子、佐藤一博、浅井真帆、早川仁英、能見勝利、木川りか、三浦定俊) 『保存科学』42 pp.87-100 03.3
- (4)(解説)科学的研究 『図解日本画の伝統と継承-素材・模写・修復-』 pp.137-138 東京美術 02.3(前年度業績追記)
- (4)(解説)文化財の生物被害防止のための日常管理について(佐野千絵、木川りか、山野勝次、三浦定俊) 『月刊文化財』463 pp.26-35 02.4
- (4)(解説)博物館・美術館等の空気汚染-研究の現状と課題 『文化財保存修復学会誌』46 pp.123-131 02.3(前年度業績追記)

- (4)(解説)文化財をまもる—博物館等施設と室内環境— 『化学と教育』50(8) pp.578-579 02.8
- (5)(学会発表)図書資料のカビ対策:三康図書館の事例(佐野千絵、木川りか、三浦定俊、志多伯峰子、佐藤一博、浅井真帆、早川仁英、能見勝利) 文化財保存修復学会第24回大会 日本大学 02.6.15
- (5)(学会発表)博物館室内汚染ガスのパッシブサンプリング手法の検討 文化財保存修復学会第24回大会 日本大学 02.6.15-16
- (5)(学会発表)室内汚染ガスによる色料の変色—パステルの変色—(佐野千絵、森克之) 文化財保存修復学会第24回大会 日本大学 02.6.15-16
- (5)(学会発表)室内汚染ガスによる色料の変色(2)—印刷インキの変色—(佐野千絵、森克之) 文化財保存修復学会第24回大会 日本大学 02.6.15-16
- (5)(学会発表)紙の酸性度測定手法の比較(吉田和成、佐野千絵、渡辺優子) 文化財保存修復学会第24回大会 日本大学 02.6.15-16
- (5)(学会発表)燻蒸剤等による和紙の酸性度の変化(3)(吉田和成、佐野千絵) 文化財保存修復学会第24回大会 日本大学 02.6.15-16
- (5)(学会発表)劣化で紙中に生成される有機酸の種類と定量(佐野千絵、渡辺優子、吉田和成) 文化財保存修復学会第24回大会 日本大学 02.6.15-16
- (5)(学会発表)電子線で強制劣化させた染色絹布の劣化状態(2)(涌井麻衣子、佐野千絵) 文化財保存修復学会第24回大会 日本大学 02.6.15-16
- (5)(学会発表)Passive Methods for Monitoring Indoor Air Quality in Museums (T.Iwata, C.Sano, M.Hori, H.Tsukahara & N.Oba), Indoor Air 2002, Monterey, 02.6.30-7.5
- (5)(学会発表)フレスコ画制作に関する材料学的考察(1)—手作りの石灰焼成窯による石灰焼成—(大野彩、佐野千絵) 日本文化財科学会第19回大会 明治大学 02.7.7
- (5)(学会発表)フレスコ画制作に関する材料学的考察(2)—手作りの石灰焼成窯で得られた石灰の性質—(大野彩、佐野千絵) 日本文化財科学会第19回大会 明治大学 02.7.7
- (5)(学会発表)防黴剤の紙に対する効果と影響(稲葉政満、佐野千絵) 日本文化財科学会第19回大会 明治大学 02.7.6
- (5)(学会発表)文化財公開施設における浮遊真菌汚染の問題と現状(佐野千絵、間瀬創、小鷲悠、篠原史彦、岩田利枝) 平成14年度室内環境学会総会 北トピア 02.12.19
- (5)(学会発表)空中浮遊菌サンプラーの性能比較実験(篠原史彦、岩田利枝、佐野千絵、小鷲悠、間瀬創) 平成14年度室内環境学会総会 北トピア 02.12.19
- (6)(講演)文化財の保存科学とネットワーク 早稲田大学文化財研究入門 早稲田大学 02.5.23
- (6)(講演)博物館・美術館における文化財の保存 第161回クリーンテクノロジー研究会 学士会館 02.6.5
- (6)(講演)修理直後の資料保存—くりかえしの修理をさけるために— 第11回博物館保存科学研究会 京都国立博物館 02.10.4
- (6)(講演)自然史博物館における虫害対策の在り方—密閉燻蒸から総合的害虫管理(IPM)へ—(佐野千絵、木川りか) 平成14年度学芸員専門研修アドバンス・コース 国立科学博物館新宿分館 02.10.28
- (6)(講演)文化財の生物被害防止のための日常管理と工夫—臭化メチル全廃にそなえて— 群馬県博物館協議会 群馬県立歴史博物館 03.1.21
- (7)(所属学会)文化財保存修復学会(会誌編集幹事) 日本文化財科学会、日本化学会、高分子学会、照明学会、室内環境学会、大気環境学会、繊維学会、The International Institute for Conservation of Historic & Artistic Works(IIC)、International Council of Museums(ICOM)、IIC-Japan(庶務幹事)
- (7)(委員会)群馬県文化財保護審議会委員、千葉県文化財保護審議会委員、国宝高松塚古墳壁画緊急保存対策検討会ワーキンググループ委員
- (8)(教育)東京芸術大学大学院美術研究科文化財保存学専攻システム保存学助教授(連携併任)

塩谷 純 SHIOYA Jun (情報調整室)

- (3)(論文)“理想画”への道程—橋本雅邦《龍虎》以後 『美術研究』377 pp.1-29 03.3
- (3)(論文)ウィーン美術史美術館所蔵・画帖 『美術研究』379 pp.20-47 03.3
- (4)(翻訳)洪再新発表要旨「ストックホルムから東京へ—20世紀初頭、中国古画の国際市場におけるE.A.スツラヘルネクのふたつのコレクション—」第26回文化財の保存に関する国際研究集会「うごくモノ—時間・空間・コンテクスト—」東京国立博物館 02.12
- (4)(解説)明治大正美術史編纂事業について 『東京文化財研究所蔵書目録2 日本東洋近現代美術関係』pp.14-15 03.3
- (4)(資料編集)珊瑚会資料集(補遺)(菊屋吉生、塩谷純) 『美術研究』377 pp.53-58 03.3
- (5)(趣旨説明)モノの旅記(第2セッション趣旨) 第26回文化財の保存に関する国際研究集会「うごくモノ—時間・空間・コンテクスト—」東京国立博物館 02.12.5
- (5)(発表)転位する「日本画」「現場」研究会主催シンポジウム『転位する「日本画」—美術館の時代がもたらしたものの』神奈川県民ホール 03.3.22
- (6)(発表)ウィーン美術史美術館所蔵の画帖について 美術部研究会 東京文化財研究所 02.6.26
- (6)(発表)「日本画シンポジウム」にむけて「現場」研究会 かながわ県民センター 03.2.15
- (7)(所属学会)美術史学会、明治美術史学会

城野 誠治 SHIRONO Seiji (情報調整室)

- (3)(論文)東寺観智院蔵五大虚空蔵菩薩像のX線写真の画像処理 『重要美術作品資料集成に関する研究 平成14(2002)年度報告書』 pp.43-48 東京文化財研究所 03.3
- (4)(解説)蛍光画像に視る浮世絵版画の色彩 『鈴木春信—江戸のカラリスト登場—』展図録 千葉市美術館 02.10
- (4)(画像形成)『没後500年特別展 雪舟』展図録 東京国立博物館 02.4
- (4)(画像形成)『日本の美をめぐる 宗達と光悦』小学館 02.5
- (4)(画像形成)『日本の美をめぐる 雪舟』小学館 02.5
- (4)(画像形成)『日本の美をめぐる 源氏物語』小学館 02.6
- (4)(画像形成)『日本の美をめぐる 光琳と琳派』小学館 02.6
- (4)(画像形成)『近代日本洋画の巨匠 黒田清輝展』図録 鹿児島市立美術館 02.7
- (4)(画像形成)『日本の美をめぐる 鳥獣戯画』小学館 02.8
- (4)(画像形成)『源平の美学—「平家物語」の時代—』展図録 サントリー美術館 02.9
- (4)(画像形成)『黒田家 その歴史と名宝』展図録 福岡市博物館 02.9
- (4)(画像形成)『鈴木春信—江戸のカラリスト登場—』展図録 千葉市美術館 02.10
- (4)(画像形成)『日本の美をめぐる 織田信長と南蛮屏風』小学館 02.11
- (6)(講演)文化財写真について 文化庁主催企画展示セミナー 東京国立博物館 02.7.12
- (6)(発表)有機色料の光物性を応用した撮影 第4期中日合作研究保護敦煌莫高窟第53窟調査成果報告会 敦煌研究院資料中心閲覧室 02.8.21
- (6)(発表)敦煌莫高窟第53窟及び第260窟における彩色技法の調査の概要 敦煌調査報告会 東京文化財研究所 02.10.3
- (6)(講演)科学写真撮影の実際 文化庁主催第1回文化財修理技術者講習会 京都国立博物館 02.11.1
- (6)(講演)写真(アナログ・デジタル) 日本博物館協会主催博物館指導者研究協議会—情報部門 東京国立博物館 03.1.23-24
- (7)(所属学会)日本鑑識科学技術学会、日本写真学会、日本写真芸術学会
- (7)(所属団体)社団法人日本写真家協会
- (8)(教育)愛知教育大学非常勤講師(集中講義)

鈴木 廣之 SUZUKI Hiroyuki (美術部)

- (2)(報告)異文化受容と美術—第2回ミニシンポジウム報告『日本における外来美術の受容に関する調査・研究』 pp.34-36 東京文化財研究所 03.3
- (3)(論文)和辻哲郎『古寺巡礼』—偏在する「美」— 『美術研究』379 pp.1-19 03.3
- (3)(論文)美術資料学の構想へ向けて—前提と現状— 『重要美術作品資料集成に関する研究 平成14(2002)年度報告書』 pp.5-15 東京文化財研究所 03.3
- (4)(要旨)古美術の展示と図録—明治前期におけるモノの想像力 『近代画説』11 pp.156-158 02.12
- (4)(解説)南蛮人渡来図屏風(ポルトガル国立ソアレス・ドス・レイス博物館所蔵)作品解説 『在外日本古美術品保存修復協力事業修理報告書 平成14年度(絵画/工芸品)』 pp.47-49 東京文化財研究所 03.3
- (5)(発表)基調講演 第26回文化財の保存に関する国際研究集会「うごく モノ—時間・空間・コンテクスト—」 東京国立博物館 02.12.4
- (5)(司会)第2セッション「モノの旅行記」セッション討議 第26回文化財の保存に関する国際研究集会「うごく モノ—時間・空間・コンテクスト—」 東京国立博物館 02.12.5
- (7)(所属学会)美術史学会(東支部常任委員) 明治美術学会、文化資源学会(理事)

高 桑 いづみ TAKAKUWA Izumi (芸能部)

- (1)(著書)能の雛子と演出 音楽之友社 03.2
- (3)(論文)益田鈍翁旧蔵鼓胴について 第25回国際研究集会報告書『日本の楽器—新しい楽器学へ向けて—』 pp.48-60 東京文化財研究所 03.3
- (4)(解説)『NHK 日本の伝統芸能』 pp.89-136 日本放送出版協会 02.4
- (4)(解説)東京文化財研究所の研究動向の現状と展望—芸能部 『月刊文化財』469 pp.15-16 02.10
- (4)(解説)桃山時代の謡 『横浜能楽堂企画公演パンフレット』 pp.5-6 横浜能楽堂 02.11
- (4)(事典解説)No and Kyogen, *The Garland Encyclopedia of World Music*, Vol.7, pp.629-641, Routledge, 02.10
- (4)(翻刻)資料紹介 大蔵虎明筆「式三番」 『芸能の科学』30 pp.135-170 03.3
- (4)(解説)芸能部50年のあゆみ 『芸能の科学』30 pp.231-304 03.3
- (4)(解説)日本の伝統芸能の魅力 『日本の伝統芸能と和楽器』DVD 教材解説書(上巻) pp.37-58 NHK ソフトウェア 03.3
- (5)(学会発表)桃山期の謡の旋律 東洋音楽学会第448回定例研究会 東京芸術大学 02.6.1
- (5)(学会発表)下間少進手沢鳥養道嘶謡本の節付考 能楽学会第1回大会 早稲田大学 02.6.30
- (6)(講演会)深める楽しみ—描かれる人間の本性— 塩尻能「能楽入門講座」 レザンホール 02.4.14
- (6)(発表)ミッシングリンクの発見—雅楽鼓から能楽鼓へ— 芸能史懇話会 昭和女子大学 02.8.3
- (6)(発表)プロジェクト・秀吉の見た能 東京文化財研究所総合研究会 東京文化財研究所 02.10.1
- (6)(講演)解説—桃山の能がよみがえるまで— 横浜能楽堂企画公演 横浜能楽堂 02.11.9
- (6)(講演)鼓から見た能 日本女子大学公開講座「能の世界を拓く」 日本女子大学 02.11.30
- (7)(所属学会)東洋音楽学会理事、能楽学会常任委員、楽劇学会
- (8)(テレビ出演)能・狂言鑑賞入門 NHK教育テレビ日本の伝統芸能 02.6, 10, 03.2
- (8)(教育)東京芸術大学非常勤講師

田 中 淳 TANAKA Atsushi (美術部)

- (3)(論文)序論 川上涼花という画家がいた 『川上涼花という画家がいた』展図録 pp.8-14 萬鉄五郎記念美術館 02.7
- (3)(論文)木村荘八の1912年—前衛と懐旧の原点をみるために 『木村荘八日記(明治篇)校註と研究』pp.295-314 東京文化財研究所 03.2
- (4)(解説)フユウザン会 『近代日本アート・カタログ・コレクション 035—フユウザン会/草土社』 ゆまに書房 02.5

- (4)(解説)春陽会 『近代日本アート・カタログ・コレクション 049—春陽会』 ゆまに書房 02.11
- (4)(評論)青木繁の「九州放浪」逸聞 『現代の眼』538 pp.2-4 03.3
- (5)(発表)都鄙の振幅—青木繁の場合— 第26回文化財の保存に関する国際研究集会「うごく モノ—時間・空間・コンテクスト—」 東京国立博物館 02.12.5
- (6)(講演)明治から昭和へ 岸田劉生を中心に 府中市美術館 02.9.14
- (6)(講演)新しき美の創造 茅ヶ崎市美術館 02.9.29
- (6)(講演)黒田清輝作品研究の現状と課題 全国美術館会議第18回学芸員研修会 笠岡市立竹喬美術館 03.2.6
- (7)(所属学会)美術史学会、明治美術学会
- (8)(教育)東京学芸大学非常勤講師

津 田 徹 英 TSUDA Tetsuei (美術部)

- (1)(編著)『中世の童子形』 日本の美術 442 至文堂 03.2
- (2)(報告)異文化受容と美術—第1回ミニシンポジウム報告 『日本における外来美術の受容に関する調査・研究』 pp.14-16 東京文化財研究所 03.3
- (3)(論文)岩手・大光寺の薬師如来立像 『佛教藝術』262 pp.116-119 02.5
- (3)(論文)寺門の尊星王をめぐる 『MUSEUM』581 pp.17-37 02.12
- (3)(論文)ポータブル蛍光 X 線分析装置による大將軍八神社所蔵神像群の彩色材料(早川泰弘、津田徹英) 『MUSEUM』582 pp.37-47 03.2
- (3)(論文)中世真宗美術へのまなざし—南関東の作例を中心に— 『西本願寺展』図録 pp.28-34 東京国立博物館 03.3
- (3)(論文)中世真宗における聖徳太子図像の受容と展開—三朝体现の垂迹太子への視座— 『国際日本文化研究センター国際研究集会「聖なるものの形と場」報告書』 pp.95-118 03.3
- (3)(論文)光明本尊考 『美術研究』378 pp.1-46 03.3
- (4)(寄稿)「金沢狸々(かねさわしょうじょう)」の復曲上演によせて 『称名寺新能』公演パンフレット 金春流・桜間眞理の会 02.5.3
- (4)(解説)儀軌/紅玻璃色阿弥陀如来/乾闥婆/五智宝冠/五部浄/青頸観音/穠虞梨童女/禅定印/那羅延天/宝冠阿弥陀/宝冠釈迦/摩多羅神/摩利支天/薬王・薬上菩薩 中村元・久野健監修 『仏教美術辞典』 東京書籍 02.6
- (4)(解説)五大明王像(霊宝館所在)/如意輪観音像(霊宝館所在) 『醍醐寺大観』1 pp.93-99 岩波書店 02.10
- (4)(解説)菩薩半跏像 脱活乾漆造(天平時代)龍華寺 『鎌倉彫会館』373 02.10
- (4)(解説)僧形八幡神像/妙見菩薩/密教美術 『岩波仏教辞典第二版』 岩波書店 02.10
- (4)(翻訳)寧強発表要旨「敦煌大仏の生命—コンテクストの変化と機能の変化—」 第26回文化財の保存に関する国際研究集会「うごく モノ—時間・空間・コンテクスト—」 東京国立博物館 02.12
- (4)(解説)大山寺 不動明王ならびに二童子像/善福寺蔵 親鸞聖人像 『國華』1287 pp.45-47 03.1
- (4)(解説)日独共同による中世の彩色木彫像研究覚書 『中世の彩色木彫像の材料と技法』 pp.6-10 東京文化財研究所 03.3
- (4)(解説)文殊菩薩像(米国・カウティ美術館所蔵) 五秘密菩薩像(米国・クリーブランド美術館) 『在外日本古美術品保存修復協力事業修理報告書 平成14年度(絵画/工芸品)』 pp.63-64,84-86 03.3
- (5)(趣旨説明)モノと人の力学(第3セッション趣旨) 第26回文化財の保存に関する国際研究集会「うごく モノ—時間・空間・コンテクスト—」 東京国立博物館 02.12.6
- (5) Analysis of Polychrome Sculptures by Portable XRF(Y.Hayakawa, S.Miura, T.Tsuda), Pittsburgh Conference 2003, Florida, 03.03.12
- (6)(講演)平安の彫刻—神と仏の世界— 日本美術史講座 中山道広重美術館 02.6.15
- (6)(講演)十大弟子像をめぐる(上) 奈良興福寺文化講座 有楽町日生劇場国際ホール 03.2.13
- (6)(発表)白衣観音の行方 ミニシンポジウム異文化受容と美術3「図像の受容とそのゆくえ—中国・朝鮮と日本

の仏教美術—」 東京文化財研究所 02.7.24

(7)(所属学会) 美術史学会、美学会、密教図像学会、日本宗教文化史学会

(8)(教育) 青山学院大学文学部史学科非常勤講師

中 野 照 男 NAKANO Teruo (美術部)

(3)(論文) Conservation and Restoration of Kuntura Caves, *Proceedings of the Tokyo Symposium for Digital Silk Roads*, National Institute of Informatics, pp.157-161 02.4

(4)(解説) 閻魔王ほか 中村元・久野健監修『仏教美術事典』 東京書籍 02.7

(4)(解説) 二河白道図(米国・クリーブランド美術館所蔵) 不動明王二童子像(米国・インディアナポリス美術館所蔵) 作品解説 『在外日本古美術品保存修復協力事業修理報告書 平成14年度(絵画/工芸品)』 東京文化財研究所 pp.105-108,119-120 03.3

(5)(発表) チベット系絵画の薬師十二神将 国際チベットシンポジウム『チベットの芸術と文化・その現在と未来・』 龍谷大学 02.9.13

(6)(発表) クチャ近辺の石窟寺院壁画の現状と保存計画 平成14年度中国壁画研究協議会 東京文化財研究所 02.6.28

(6)(発表) 中世の仏伝図と東アジア ミニシンポジウム異文化受容と美術3「図像の受容とそのゆくえ—中国・朝鮮と日本の仏教美術—」 東京文化財研究所 02.7.24

(6)(発表) 第53窟における彩色技法の調査 第4期中日合作研究保護敦煌莫高窟第53窟調査成果報告会 敦煌研究院 02.8.21

(6)(発表) 敦煌莫高窟第53窟及び第260窟における彩色技法の調査の概要(中野照男、井手誠之輔、城野誠治) 敦煌調査報告会 東京文化財研究所 02.10.3

(6)(発表) クムトラ第79窟の壁画の構成とその問題 東京文化財研究所総合研究会 東京文化財研究所 02.11.5

(7)(所属学会) 美術史学会、九州藝術学会

(8)(教育等) 千葉県四街道市文化財審議委員

西 浦 忠 輝 NISHIURA Tadateru (国際文化財保存修復協力センター)

(2)(報告書)『世界の文化財の保存—わが国による国際協力体制構築のための調査・研究—』 科学研究費成果報告書 450p 03.3

(2)(報告書) *Conservation of Wall Paintings in Asia: Proceedings of Ninth Seminar on the Conservation of Asian Cultural Heritage*, 186p, National Research Institute for Cultural Properties, Tokyo, 03.3

(2)(報告書) 西浦忠輝・二神葉子編『日本による文化遺産保存国際協力の現状と問題—国際文化財保存修復研究会の事例から』 東京文化財研究所 03.3

(3)(論文) アブシール南丘陵頂部遺跡石造建造物の保存修復調査 『エジプト学研究』別冊6 pp.18-21 03.3

(4)(解説) 地球規模の気候変動と歴史遺産 『文化財の保存と修復』 pp.59-70 クバプロ 02.6.10

(4)(解説) 東南アジアの遺跡保存—タイ、カンボジアとの国際共同研究— 『月刊文化財』474 pp.21-24 03.3

(4)(コラム) 今月買った本はこれ! 『文化遺産の世界』6 p.26 02.10

(5)(学会発表) タイ国スコータイ遺跡のスリ・チュム寺院大仏の保存修復(2)(石崎武志、チラポーン A.) 文化財保存修復学会第24回大会 日本大学 02.6.15

(5)(発表) ガンダーラ仏教寺院遺跡の保存と日本の技術 文化財保存修復学会公開シンポジウム「文化財の保存と修復—世界に活かす日本の技術—」 昭和女子大学人見記念講堂 02.10.26

(5)(発表) パネルディスカッション: 世界の文化遺産の保存に日本の技術をどう活かすべきか、文化財保存修復学会公開シンポジウム「文化財の保存と修復—世界に活かす日本の技術—」 昭和女子大学人見記念講堂 02.10.26

(5)(発表) Are Buddha Statues in Remains Living Heritage for Local Buddhist People? - Case Study on the Conservation of the Giant Buddha Statue at Sukhothai Historic Park in Thailand - (Chiraporn A.); Scientific Symposium of 13th General Assembly of ICOMOS, Madrid, Spain 02.12.3

- (5)(発表) Joint Research between APSARA and National Research Institute for Cultural Properties, Tokyo; Seventh Bayon Symposium, Siem Reap, Cambodia 02.12.10
- (5)(発表) Joint Research between APSARA and National Research Institute for Cultural Properties, Tokyo; Twelfth Technical Committee; International Coordinating Committee for the Safeguarding and Development of the Historic Sites of Angkor, Siem Reap, Cambodia 02.12.13
- (7)(所属学会) 文化財保存修復学会(運営委員)、日本文化財科学会、日本木材学会、マテリアルライフ学会、西アジア考古学会、The International Institute for Conservation of Historic & Artistic Works (IIC)
- (7)(委員会) International Council on Monuments and Sites (ICOMOS)、ICOMOS International Scientific Committee for Stone (Vice-president)、日本学術振興会審査会専門委員、九州国立博物館(仮称)における諸機能検討に係わる指導助言者

野 川 美穂子 NOGAWA Mihoko (芸能部)

- (2)(報告書)『日本伝統音楽資料集成2 邦楽歌詞研究 三味線組歌 破手組、裏組』京都市立芸術大学日本伝統音楽研究センター 03.3
- (3)(論文)地歌・箏曲と語り物の接点 時田アリソン、薦田治子編『日本の語り物—口頭性・構造・意義—』pp.213-230 国際日本文化研究センター 02.10
- (3)(論文)和琴の形態と変遷 第25回国際研究集会報告書『日本の楽器—新しい楽器学へ向けて—』pp.32-47 東京文化財研究所 03.3
- (4)(書評)千葉潤之介著「作曲家」宮城道雄 伝統と革新のはざまで、『東洋音楽研究』67 pp.141-143 02.8
- (4)(解説)箏組歌「菜蓂組」に詠み込まれた音楽 『山田流箏曲協会会報』25 02.5
- (4)(解説)インタビュー: 川瀬白秋「胡弓への熱き思い」 『紀尾井だより』35 02.9
- (4)(解説)曲目解説「山登松和の会」 紀尾井小ホール 02.11
- (4)(解説)曲目解説「邦楽鑑賞会」 国立劇場 03.1
- (4)(事典解説) Theory and Notation in Japan, Ziuta: Chamber Music for Syamisen, Chamber Music for Sankyoku Ensembles, *The Garland Encyclopedia of World Music*, Vol.7, pp.565-584, 691-693, 715-717, Routledge, 02.10
- (4)(解説)『和楽器の魅力』(解説書下巻) 『日本の伝統芸能と和楽器』DVD 教材解説書 pp.12-31 NHKソフトウェア 03.3
- (6)(発表) 三味線組歌《錦木》京都市立芸術大学日本伝統音楽研究センター共同研究会 02.4.29、5.19、12.15
- (6)(発表) 図像資料に見る三曲合奏 京都市立芸術大学日本伝統音楽研究センタープロジェクト研究会 京都市立芸術大学日本伝統音楽研究センター 03.1.11
- (6)(講演) 箏組歌について 山田流箏曲協会歌詞講座 02.4.1、6.24、9.30、12.16
- (6)(講演) 地歌・箏曲—合奏の魅力をめぐる— 早稲田大学エクステンション講座 02.5.11、10.26、11.2
- (6)(講演) 亀山香能 Talk & Live タベルナ 02.12.20
- (7)(所属学会) 東洋音楽学会、日本音楽学会、楽劇学会
- (7)(委員会) 文化庁舞台芸術国際フェスティバル実行委員、文化庁新進芸術家海外留学・国内研究制度音楽分野選考委員、岐阜県大野郡白川村教育委員会民謡・民俗芸能調査員
- (8)(教育) 東京芸術大学、武蔵野音楽大学、放送大学

野 口 英 雄 NOGUCHI Hideo (国際文化財保存修復協力センター)

- (1)(公刊図書) 平城宮跡とユネスコ世界遺産条約 直木孝次郎他編『世界遺産平城宮跡を考える—考古学・歴史学・地質学・環境論・交通論から』pp.184-202 02.11
- (1)(公刊図書) 戦争の記憶と人類の遺産 都留文科大学比較文化学科編『記憶の比較文化論』pp.100-120 柏書房 03.2
- (6)(講演) グローバリゼーションと芸術創造 京都造形大学大学院 02.5.13

- (6)(講演) 高校生の国際交流と人類の遺産 長野県立上田染谷高校 02.7.25
- (6)(講演) 世界遺産と山梨県 山梨県民コミュニティカレッジ 山梨学院大学 02.11.30
- (6)(講演) 世界遺産古都京都銀閣寺と世界遺産条約の運用 京都会館 02.12.15
- (6)(講演) 人類の遺産 奈良大学 02.12.16
- (6)(講演) ユネスコ世界遺産の管理運営 三重・和歌山・奈良リレーフォーラム 三重県長島町文化センター 02.10.13
- (6)(講演) 高校生の国際交流と人類の遺産 山梨県立桂高校 03.2.6
- (6)(講演) 新国家東チモール文化遺産保護と振興 JICA 国際センター 03.2.8
- (7)(所属学会) ICOMOS 会員、ユネスコ・国立情報学研究所デジタル・シルクロード新技術の可能性に関する管理委員会委員 (Cultural Heritage and New Technologies 「Tokyo Symposium for Digital Silk Roads - Crossroads of Cultural Heritage Preservation and Digital Technologies」)
- (8)(教育) 都留文科大学・大学院文学研究科教授(本務)

早川典子 HAYAKAWA Noriko (修復技術部)

- (2)(報告) ポルトガル南蛮屏風 FT-IR 分析報告 『在外日本美術品修復協力事業修理報告書 平成 14 年度(絵画/工芸品)』 pp.39-41 東京文化財研究所 03.3
- (2)(報告) Paste(nori) and Aged Paste(furu-nori) from a Chemical Point of View, *International Course on Conservation of Japanese Paper 2002*, pp.45-48, 03.3
- (3)(論文) 製造条件による古糊の物性の差違について(早川典子、川野邊渉) 『文化財保存修復学会誌』 47 pp.11-20 03.3
- (3)(論文) 親水性樹脂を用いた凍結劣化抑制の試み(早川典子、森井順之、朽津信明) 『保存科学』42 pp.101-106 03.3
- (5)(学会発表) 古糊の物性と化学組成に関する基礎的研究() (早川典子、木川りか、川野邊渉、藤岡春樹、樋口亘、岡泰央、岡岩太郎) 文化財保存修復学会第 24 回大会 日本大学 02.6.15
- (5)(学会発表) 古糊の生成過程の生物学的考察—物性と化学組成との関連において—(木川りか、早川典子、川野邊渉、三浦定俊、樋口恒、岡泰央、岡岩太郎) 文化財保存修復学会第 24 回大会 日本大学 02.6.15
- (5)(学会発表) 漆状塗膜の経年変化に関する一考察—鎌倉やぐら群における黒色物質を例に—(早川典子、朽津信明) 日本文化財科学会第 19 回大会 明治大学 02.7.7
- (5)(学会発表) 古糊に関する分子量的観点からの一考察(早川典子、川野邊渉、岡岩太郎) 日本応用糖質科学会創立 50 周年記念大会 共立女子大学 02.9.17-19
- (6)(発表) 伝統的な接着材料について—糊・膠・布海苔など— 東京文化財研究所総合研究会 東京文化財研究所 03.3.4
- (6)(講義) Paste and Aged Paste from a Chemical Point of View, *International Course on Conservation of Japanese Paper 2002*, 東京文化財研究所 02.10.9
- (7)(所属学会) 高分子学会、日本応用糖質科学会、日本文化財科学会、文化財保存修復学会、IIC

早川泰弘 HAYAKAWA Yasuhiro (保存科学部)

- (3)(論文) 東京国立博物館所蔵弥生時代青銅器の鉛同位体比(井上洋一、松浦宥一郎、平尾良光、早川泰弘、榎本淳子、鈴木浩子) 『MUSEUM』 577 pp.5-37 02.4
- (3)(論文) ポータブル蛍光 X 線分析装置による大將軍八神社所蔵神像群の彩色材料調査(早川泰弘、津田徹英) 『MUSEUM』 582 pp.37-47 03.2
- (3)(論文) 埼玉稲荷山古墳出土金錯銘鉄剣の金象嵌銘文の蛍光 X 線分析(早川泰弘、三浦定俊、大森信宏、青木繁夫、今泉泰之) 『保存科学』 42 pp.1-18 03.3
- (5)(学会発表) 国宝源氏物語絵巻にみられる彩色材料について(早川泰弘、三浦定俊、四辻秀紀、徳川義崇、名児耶明) 日本文化財科学会第 19 回大会 明治大学 02.7.6

- (5)(学会発表)古墳から出土した資料の鉛同位体比(榎本淳子、早川泰弘、平尾良光) 日本文化財科学会第19回大会 明治大学 02.7.6
- (5)(学会発表)中国夏商周時代青銅器の鉛同位体比(平尾良光、早川泰弘、金正耀、鄭光、楊錫璋) 日本文化財科学会第19回大会 明治大学 02.7.7
- (5)(学会発表)鉛同位体比を用いた文化財材料の産地推定(平尾良光、早川泰弘) 第6回分析化学東京シンポジウム 幕張メッセ 02.9.6
- (5)(学会発表) Analysis of Polychrome Sculptures by Portable XRF (Y.Hayakawa, S.Miura, T.Tsuda), Pittsburgh Conference 2003, Florida, 03.03.12
- (7)(所属学会)日本分析化学会、日本化学会、日本鉄鋼協会、電気化学会化学センサ研究会、文化財保存修復学会、日本文化財科学会
- (8)(教育)女子美術大学非常勤講師

平 尾 良 光 HIRAO Yoshimitsu (保存科学部)

- (2)(報告)鉛同位体比と考察(平尾良光、榎本淳子、早川泰弘) 尾張元興寺跡第7次発掘調査報告書『埋蔵文化財調査報告書』40 pp.84-89 02.5
- (2)(報告)高徳院鎌倉大仏周辺から出土した銅塊の自然科学的研究(平尾良光、早川泰弘、鈴木浩子)『鎌倉大仏周辺発掘調査報告書』平成13年度 pp.34-43 02.5
- (2)(報告)漆資料の蛍光X線分析結果(平尾良光、早川泰弘)『浦添市美術館紀要』9 pp.25-34 02.5
- (2)(報告)琉球漆器復元のための技術分析、蛍光X線分析結果(早川泰弘、平尾良光)『浦添市美術館紀要』10 pp.34-39 02.5
- (2)(報告)筑内古墳群出土遺物の自然科学的調査(管井裕子、渡辺智恵美、平尾良光、榎本淳子、早川泰弘)『福島県文化財センター白河館研究紀要2001』 pp.27-35 02.7
- (2)(報告)東京国立博物館所蔵および東村山市下宅部遺跡出土の瓦塔片に付着する赤色顔料に関して(早川泰弘、平尾良光)『瓦塔・鴟尾 東京国立博物館所蔵品重要考古資料学術調査報告書』平成14年 pp.22-26 02.8
- (2)(報告)景初三年銘三角縁神獸鏡の鉛同位体比(平尾良光、早川泰弘、榎本淳子)『神原神社古墳』 pp.150-157 02.8
- (2)(報告)長崎県原の辻遺跡から出土した分銅の自然科学的研究(平尾良光、早川泰弘、鈴木浩子)『原の辻遺跡—青銅製剣に関する自然科学分析の成果報告—芦辺町文化財調査報告書』第14集 pp.10-15 02.9
- (3)(論文) Chemical Compositions and Lead Isotope Ratios of Joseon Dynasty Coins in Korea (Hyung Tae Kang, Sun Young Moon, S Kim, Hirao Yoshimitsu, Gyu Ho Kim), *Proceedings of the Beginning of the Use on Metals and Alloys-V*, pp.295-302, 02.4
- (3)(論文) Lead Isotope Ratios of Ancient Bronze Objects from Southern China (Catherine Yeung, Hirao Yoshimitsu, Raymond W.M. Kwok, Peter Y. K. Lam, S.P.Wong, S.K.Hark, K.K.Mark), *Proceedings of the Beginning of the Use on Metals and Alloys-V*, pp.261-266, 02.4
- (3)(論文)東京国立博物館所蔵弥生時代青銅器の鉛同位体比(井上洋一、松浦有一郎、平尾良光、早川泰弘、榎本淳子、鈴木浩子)『MUSEUM』577 pp.4-37 02.5
- (3)(論文) The First fake? Imitation Turquoise Beads Recovered from a Syrian Neolithic Site, Tell El-Kerkh (Yoko Taniguchi, Yoshimitsu Hirao, Yoshiko Shimadzu and Akira Tsuneki), *Studies in Conservation* 47, pp.175-183 02.12
- (5)(学会発表) Chemical Compositions and Lead Isotope Ratios of Joseon Dynasty Coins in Korea (Hyung Tae Kang, Sun Young Moon, S Kim, Hirao Yoshimitsu, Gyu Ho KLim), International Conference on BUMA-V, Kyongju, Korea, 02.4.23
- (5)(学会発表) Lead Isotope Ratios of Ancient Bronze Objects from Southern China (Catherine Yeung, HIRAO Yoshimitsu, Raymond W.M. Kwok, Peter Y. K. Lam, S.P.Wong, S.K.Hark, K.K.Mark), International Conference on BUMA-V, Kyongju, Korea, 02.4.23

- (5)(学会発表)中国夏商周時代の青銅器の鉛同位体比(平尾良光、早川泰弘、金正耀) 日本文化財科学会第19回大会 明治大学 02.7.7
- (5)(学会発表)古墳から出土した資料の鉛同位体比(榎本淳子、早川泰弘、平尾良光) 日本文化財科学会第19回大会 明治大学 02.7.6
- (5)(学会発表)松山平野における耳環の様相(渡辺智恵美、菅井祐子、梅木謙一、平尾良光、榎本淳子) 日本文化財科学会第19回大会 明治大学 02.7.7
- (5)(学会発表)鉛同位体比法を用いた文化財材料の産地推定(平尾良光、早川泰弘) 第6回分析化学東京シンポジウム 幕張メッセ 02.9.6
- (6)(講演) Portable XRF for the Understanding of Cultural Properties (Hirao Yoshimitsu and Hayakawa Yasuhiro), Lecture at the Chinese University of Hong Kong, 02.4.8
- (6)(講演) Lead Isotope Ratio for Ancient Chinese Bronze Object, Lecture at the Lecture Hall, G/F, Hong Kong Museum of History 02.4.9
- (6)(講演) Lead Isotope Ratio for the Understanding of Ancient Chinese Bronze Object, Lecture at the National Research Institute of Cultural Properties, Korea, 02.4.20
- (6)(講演) 古代中国青銅器の鉛同位体比 福岡市博物館講演会 福岡市博物館 02.5.11
- (6)(講演) Lead Isotope Ratio for Ancient Chinese Bronze Object 第1回X線考古科学シンポジウム 早稲田大学 02.7.18
- (7)(所属学会) 日本化学会、日本地球化学会、日本分析化学会、日本文化財科学会、文化財保存修復学会、日本考古学会、National Geographic Society
- (8)(教育) 女子美術大学非常勤講師、室蘭工業大学非常勤講師、青山学院大学非常勤講師

俵 木 悟 HYOKI Satoru (芸能部)

- (2)(報告)民俗芸能伝承の現場から―「記憶」による知識の伝えられ方― 『日本民俗学』230 pp.123-125 02.5
- (3)(論文)文化財としての民俗芸能―その経緯と課題― 『藝能史研究』160 pp.48-73 03.1
- (3)(論文)長門の岩戸神楽舞について 『芸能の科学』30 pp.37-84 03.3
- (5)(学会発表)民俗文化財と芸能史研究 第39回藝能史研究會大会 キャンパスプラザ京都 02.6.9
- (5)(学会発表)民俗芸能習得のメカニズム―備中神楽の事例から― 第90回民俗芸能学会研究例会 早稲田大学演劇博物館レクチャールーム 02.7.6
- (5)(学会発表)身体技法と映像記録の可能性―箱根湯立獅子舞を例に― 第54回日本民俗学会年会 つくば国際会議場 02.10.6
- (6)(講演)民俗芸能の記録作成 第27回芸能部夏期学術講座 東京文化財研究所 02.7.25
- (6)(講演)民俗芸能の記録作成の方法と活用について 平成14年度文化財行政講座 三田共用会議所 02.11.14
- (6)(発表)民俗芸能から見た文化財保護行政 第172回木曜会 慶應義塾大学三田校舎 03.1.17
- (7)(所属学会) 日本民族学会、日本民俗学会、民俗芸能学会、藝能史研究會

二 神 葉 子 FUTAGAMI Yoko (国際文化財保存修復協力センター)

- (2)(報告)現地調査記録 叢書[文化財保護制度の研究]『ヨーロッパ諸国の文化財保護制度と保存活用事例』(ドイツ編) pp.173-205 東京文化財研究所 03.3
- (3)(論文)活断層に起因する国宝文化財の地震危険度評価―国宝文化財所在地データベースの構築と活断層データベースとの連携―(二神葉子、隈元崇) 『考古学と自然科学』44 pp.45-75 02.10
- (3)(論文)ドイツにおける考古学遺産の保存と活用―ヨーロッパにおける遺跡の保存と活用の事例(1)―(井上敏、二神葉子) 『保存科学』42 pp.107-114 03.3
- (3)(論文)考古学遺産の保存と活用―ヴェニス憲章とローザンヌ憲章の実践―(井上敏、二神葉子) 叢書[文化財保護制度の研究]『ヨーロッパ諸国の文化財保護制度と保存活用事例』(ドイツ編) pp.129-137 東京文化財研究所 03.3

- (5)(学会発表)ドイツにおける遺跡の保存と活用—2つの州の制度と事例— 文化財保存修復学会第24回大会(二神葉子、井上敏) 日本大学 02.6.15-16
- (5)(学会発表)活断層に起因する国宝文化財の地震危険度評価—国宝文化財所在地データベースの構築と活断層データベースとの連携—(二神葉子、隈元崇) 日本文化財科学会第19回大会 明治大学 02.7.6-7
- (6)(発表)GIS 地理情報システムの文化財分野への応用 第4回各国の文化財保護制度に関する研究会 文化財への地理情報システム応用に関する研究会 東京文化財研究所 03.1.22
- (6)(発表)文化財所在地データベースの構築と活断層データベースとの連携による文化財地震危険度の評価(二神葉子、隈元崇) ミニシンポジウム「考古学・文化財研究とGIS」 東京大学 03.2.21
- (7)(所属学会)文化財保存修復学会(運営委員) 日本文化財科学会、日本第四紀学会

三 浦 定 俊 MIURA Sadatoshi (保存科学部)

- (1)(公刊図書)江戸のからくり 磯部孝先生をしのぶ会編『磯部孝先生と計測工学』 pp.212-214 磯部孝先生をしのぶ会 02.10
- (1)(公刊図書)美術館・博物館などの収蔵展示ケース 日本建築学会編『非構造部材の耐震設計施工指針・同解説 および耐震設計施工要領』第2版 pp.297-306 日本建築学会 03.1
- (1)(公刊図書)科学的研究 東京芸術大学大学院美術研究科文化財保存学日本画研究室編『図解日本画の伝統と継承 - 素材・模写・修復 - 』 pp.134-136 東京美術 03.3
- (2)(報告)文化庁委託事業「臭化メチル製剤の使用実態調査」報告 (佐野千絵、木川りか、山野勝次、三浦定俊) 『保存科学』42 pp.115-122 03.3
- (2)(報告)展示公開施設の館内環境調査報告—平成13年度—(石崎武志、佐野千絵、三浦定俊) 『保存科学』42 pp.123-128 03.3
- (3)(論文)文化財の収蔵・展示環境 『JIC 技法』—特集号 博物館・美術館等仕様調湿建材— pp.5-11 03.1
- (3)(論文)美術史研究者のための保存環境学講座その(2) 『美術史論集』3 pp.17-25 03.2
- (3)(論文)埼玉稲荷山古墳出土金錯銘鉄剣の金象嵌銘文の蛍光X線分析(早川泰弘、三浦定俊、大森信宏、青木繁夫、今泉泰之) 『保存科学』42 pp.1-18 03.3
- (3)(論文)エミシオグラフィ撮影用代替フィルムとしてのRO-100の特性(三浦定俊、松島朝秀) 『保存科学』42 pp.37-42 03.3
- (3)(論文)アリルからし油による顔料の変色とその機構(佐野千絵、早川泰弘、三浦定俊) 『保存科学』42 pp.57-62 03.3
- (3)(論文)文化財収蔵庫用建築材として使用される国産杉材の試験法に関する検討(佐野千絵、日下光彦、三輪嘉六、三浦定俊) 『保存科学』42 pp.63-70 03.3
- (3)(論文)簡易型窒素発生装置と脱酸素剤による中規模の低酸素濃度殺虫処理(木川りか、宮澤淑子、三浦定俊) 『保存科学』42 pp.71-78 03.3
- (3)(論文)二酸化炭素殺虫処理における種々の文化財材質の二酸化炭素吸着量(木川りか、後出秀聡、木村広、宮澤淑子、三浦定俊、トム・ストラング) 『保存科学』42 pp.79-86 03.3
- (3)(論文)文化財の保存と環境 『民族芸術』19 pp.30-35 03.3
- (3)(論文)Effects of Various Fumigants, Thermal Methods and Carbon Dioxide Treatment on DNA Extraction and Amplification: A Case Study on Freeze-Dried Mushroom and Freeze-Dried Muscle Specimens (Rika Kigawa, Hideaki Nochide, Hiroshi Kimura, Sadatoshi Miura), *Collection Forum* 18, The Society for the Preservation of Natural History Collections, in press, 02
- (4)(解説)図書資料のカビ対策:三康図書館の事例(佐野千絵、志多伯峰子、佐藤一博、浅井真帆、早川仁英、能見勝利、木川りか、三浦定俊) 『保存科学』42 pp.87-100 03.3
- (4)(解説)文化財の生物被害防止のための日常管理について(佐野千絵、木川りか、山野勝次、三浦定俊) 『月刊文化財』463 pp.26-35 02.4
- (4)(解説)X線撮影で解明、見えない部分の創意工夫 『TOYOTA COLLECTION』 pp.1-2 トヨタ自動車(株)

02.5

- (4)(解説) 東京文化財研究所の研究動向の現状と展望 - 保存科学部 - 『月刊文化財』469 pp.16-18 02.10
- (4)(解説) 巻頭言 臭化メチルの全廃 『文化財の虫菌害』44 pp.1-2 02.12
- (5)(学会発表) Conservation of Tumulus in Japan—Past and Present from Takamatsuzuka to Fugoppe—, L'ART AVANT L'HISTOIRE, Section Francaise de l'Institut International de Conservation 人類古生物学研究所(パリ) 02.5.23-24
- (5)(学会発表) X線イメージングプレートを用いた近世科学技術資料の調査(2) 文化財保存修復学会第24回大会 日本大学 02.6.15-16
- (6)(講演) 文化財の生物被害防止のための日常管理 文化財虫害研究所 自治会館 02.6.27
- (6)(講演) よみがえる絵画の世界 応用物理学会特別講演会「アート&サイエンス～芸術と科学技術の接点を探る～」明治大学 02.7.6
- (6)(講演) 梱包の科学 文化庁主催「第3回指定文化財(美術工芸品)企画展示セミナー(東日本)」東京国立博物館 02.7.12
- (6)(講演) 文化財倫理綱領と保存環境 平成14年度国宝修理装こう師連盟定期研修会 京都テルサ 02.10.25
- (6)(講演) 文化財修理と科学 文化庁主催「第1回文化財(美術工芸品)修理技術者講習会」京都国立博物館 02.10.30
- (6)(講演) 梱包の科学 文化庁主催「第2回指定文化財(美術工芸品)企画展示セミナー(西日本)」京都国立博物館 02.11.15
- (6)(講演) 美術館・博物館の保存環境 文化庁主催「美術館・博物館学芸員専門研修会<第1年次>」国立西洋美術館 03.1.29
- (6)(講演) 博物館・美術館等における臭化メチルの使用実態調査結果と今後の課題について 文化庁主催「公開承認施設連絡協議会」東京文化財研究所 03.2.12
- (7)(所属学会) 文化財保存修復学会(諮問委員)、日本文化財科学会(理事)、The International Institute for Conservation of Historic & Artistic Works(IIC)(理事)、IIC-JAPAN(副会長)、応用物理学会、計測自動制御学会、日本リモートセンシング学会、日本光学会、日本アイソトープ協会、美術史学会、日本文化財探査学会、International Council of Museums(ICOM)(日本委員会委員)、International Council on Monuments and Sites(ICOMOS)
- (8)(教育) 東京芸術大学大学院美術研究科文化財保存学専攻システム保存学教授(連携併任)、愛知県立芸術大学非常勤講師、山形大学工学部非常勤講師、International Centre for the Study of the Preservation and Restoration of Cultural Property(ICCRP)(理事)

宮田 繁幸 MIYATA Shigeyuki (芸能部)

- (2)(報告) 「民俗芸能で広がる子どもの世界」資料編 文化庁平成14年度『地域の伝統的な芸能等の活用のあり方に関する調査研究報告書』 pp.158-165 (社)全日本郷土芸能協会 03.3
- (2)(報告) イベント等における民俗芸能の公開調査報告1 『芸能の科学』30 pp.117-133 03.3
- (2)(報告) 日本における“無形の文化財”保護の現状と方向性 叢書[文化財保護制度の研究]『“無形の文化財”の保護に関する国際比較』(日本・アジア・ユネスコ編)(第12回国際文化財保存修復研究会報告書) pp.21-45 東京文化財研究所 03.3
- (4)(書評) 佐藤恵里著「歌舞伎・俄研究」 『楽劇学』 pp.151-156 03.3
- (5)(発表) 芸能における移動の意味—民俗芸能の場合を中心として— 第26回文化財の保存に関する国際研究集会「うごく モノ—時間・空間・コンテクスト—」 東京国立博物館 02.12.5
- (6)(講演) 文化行政—文化財保護制度のあゆみと現状— 早稲田大学オープン教育センター講座 早稲田大学 02.07.04
- (6)(講演) 文化財保護制度の変遷と民俗芸能 第27回芸能部夏期学術講座 東京文化財研究所 02.7.23
- (6)(講演) 民俗芸能の文化財指定・選択 第27回芸能部夏期学術講座 東京文化財研究所 02.7.24

- (6)(講演) 民俗芸能への補助・助成制度 第27回芸能部夏期学術講座 東京文化財研究所 02.7.24
- (6)(講演) ユネスコ世界無形遺産と民俗芸能 第27回芸能部夏期学術講座 東京文化財研究所 02.7.25
- (6)(発表) 日本における「無形の文化財」保護の現状と方向性 国際文化財保存修復研究会 東京文化財研究所 02.9.27
- (6)(講演) 俄の歴史 早稲田大学エクステンション講座 早稲田大学エクステンションセンター八丁堀校 02.10.11
- (6)(講演) 今日にみる俄 早稲田大学エクステンション講座 早稲田大学エクステンションセンター八丁堀校 02.10.18
- (6)(講演) 民俗芸能の記録作成の方法と活用について 平成14年度文化財行政講座 三田共用会議所 02.11.14
- (6)(講演) 文化財としての民俗芸能 平成14年度徳島県文化財指導者講演会 徳島県教育研修センター 03.1.16
- (7)(所属学会) 民俗芸能学会(理事)、楽劇学会、にわか学会(企画委員)
- (7)(委員会) 講談調査推進委員会、伝統文化活動データベース整備検討委員会、全国民俗芸能大会企画委員会、『民俗芸能で広がる子どもの世界』編集委員会

森井 順之 MORII Masayuki (修復技術部)

- (2)(報告) 世界遺産・原爆ドーム保存に関する科学的調査研究—中間報告— p.24 02.11
- (2)(報告) 特別史跡臼杵石仏(大日石仏)の保存環境測定 『特別史跡・臼杵磨崖仏(大日石仏)保存整備工事報告書』 pp.156-169 臼杵市 03.3
- (2)(報告) 国宝・臼杵磨崖仏次期保存修復工事のための基礎調査 『日韓共同研究報告書』 pp.1-22 東京文化財研究所 03.3
- (3)(論文) 親水性樹脂を用いた凍結劣化抑制の試み(早川典子、森井順之、朽津信明) 『保存科学』42 pp.101-106 03.3
- (5)(学会発表) 鎌倉のやぐらの劣化と環境の関係について(高東亮、朽津信明、秋山純子、森井順之) 日本文化財科学会第19回大会 pp.148-149 明治大学 02.7.6-7
- (5)(学会発表) 国宝・臼杵磨崖仏の保存に関する応用地質学的調査(3)—凍結劣化に関する考察とその対策(朽津信明・森井順之) 日本応用地質学会平成14年度研究発表会 香川県民ホール 02.10.31
- (6)(発表) イギリス・ドイツにおける鉄道および鉄道施設の保存の現状について 近代の文化遺産保存修復に関する研究会「鉄道車両及び施設の保存修復—動態保存を中心に—」 東京文化財研究所 02.7.1
- (6)(発表) 国宝臼杵磨崖仏群における石仏劣化と風環境の関係(森井順之、朽津信明) 第5回岩石の風化に関するシンポジウム 京都大学防災研究所 02.7.18
- (6)(発表) 鎌倉のやぐらに見る環境と岩石風化の関係について(朽津信明、高東亮、秋山純子、森井順之) 第5回岩石の風化に関するシンポジウム 京都大学防災研究所 02.7.18
- (6)(発表) 国宝・臼杵磨崖仏次期保存修復工事のための基礎調査 日韓共同研究発表会 韓国国立文化財研究所 02.11.12
- (7)(所属学会) 土木学会、日本気象学会、水文・水資源学会、日本流体力学会、文化財保存修復学会

山 梨 絵美子 YAMANASHI Emiko (美術部)

- (3)(論文) クンストカーメラ所蔵フィッセル・コレクションの日本絵画—川原慶賀作品を中心に 『美術研究』378 pp.47-69 03.3
- (3)(論文) 「外来美術の受容に関する調査・研究」中間報告—浮かび上がってきた問題点と今後に求められること 『日本における外来美術の受容に関する調査・研究』 pp.5-11 東京文化財研究所 03.3
- (3)(論文) Paintings by Kawahara Keiga and other early 19th century Japanese artists, Johan Frederick van Overmeer Fisscher Collection, Peter-the-Great Museum of Anthropology and Ethnography <Kunstkamera>, *The Johan van Overmeer Fisscher Collection in the Kunstkamera, Peter-the-Great Museum of Anthropology and Ethnography*, 03.3

- (4)(翻訳) 森炯逸发表要旨「植民地朝鮮に〈日本の古代〉を収集する—東京人類学会と比較文化的枠組み—」第26回文化財の保存に関する国際研究集会「うごくモノ—時間・空間・コンテクスト—」東京国立博物館 02.12
- (4)(資料紹介) 一九〇〇年代パリ留学生の交流を生き生きと伝える資料—「パンテオン会雑誌」『美術フォーラム21』7 pp.11-14 02.12
- (6)(講演) 藤島武二とオリエンタリズム プリヂストン美術館土曜講座 プリヂストン美術館 02.4.13
- (6)(講演) 日本絵画の近代化と黒田清輝 『近代日本洋画の巨匠 黒田清輝展』記念講演会 鹿児島市立美術館 02.8.4
- (6)(講演) 黒田清輝—日本の裸婦をどう描くか 第36回美術部オープンレクチャー「日本における外来美術の受容」東京文化財研究所 02.10.19
- (6)(司会) 第1セッション「モノの年輪」セッション討議 第26回文化財の保存に関する国際研究集会「うごくモノ—時間・空間・コンテクスト—」東京国立博物館 02.12.4
- (6)(発表) 日本美術史をめぐるトークーワンダーサイト開館1周年記念事業アーティストナイト トーキョーワンダーサイト 02.12.14
- (6)(発表) ロシア・クンストカーメラ所蔵川原慶賀作品について 美術部研究会 東京文化財研究所 03.3.19
- (7)(所属学会) ジャポニスム学会
- (8)(教育) 明治学院大学芸術学科非常勤講師

山 野 勝 次 YAMANO Katsuji (保存科学部)

- (1)(著書)(財) 日本住宅・木材技術センター編『木造住宅の耐久設計と維持管理・劣化診断—漏水、腐朽、蟻害・虫害対策のために—』 pp.116-129、pp.151-154 (財) 日本住宅・木材技術センター 02.8
- (1)(著書)(財) 文化財虫害研究所編『文化財の虫菌害と防除の基礎知識』 pp.11-83 (財) 文化財虫害研究所 02.12
- (2)(報告) 国立歴史民俗博物館における生物被害調査報告(山野勝次、新井英夫) 02.9
- (2)(報告) 宗教法人“生長の家”温故資料館における生物被害調査報告(山野勝次、早崎優子、木下久美子) 02.10
- (2)(報告) 平塚市美術館における生物被害調査報告(山野勝次、浅木優子) 03.3
- (2)(報告) 文化庁委託事業「臭化メチル製剤の使用実態調査」報告(佐野千絵、木川りか、山野勝次、三浦定俊)『保存科学』42 pp.115-122 03.3
- (3)(論文) 記録史料保存のための生物被害対策と総合的害虫管理(Integrated Pest Management, IPM)(青木睦、木川りか、山野勝次)『史料館研究紀要』34 pp.290-368 03.3
- (4)(解説) 文化財の生物被害防止のための日常管理について(佐野千絵、木川りか、山野勝次、三浦定俊)『月刊文化財』436 pp.26-35 02.4
- (4)(解説) ヒラタキクイムシの生態と防除『しろあり』128 pp.27-31 02.4
- (4)(解説) ケブカシバンムシの形態・生態と防除『しろあり』131 pp.12-15 03.1
- (5)(学会発表) 炭酸ガスを用いた殺虫処理Ⅱ—民俗文化財を対象として—(日高真吾、伊達仁美、山内章、増澤文武、木川りか、三浦定俊、後出秀聡、木村広) 文化財保存修復学会第24回大会 日本大学 02.6.15
- (6)(講演) シロアリの生態と防除 第5回家屋害虫学会基礎講座 02.10.3
- (6)(講演) 昆虫学の基礎的知識、昆虫による文化財の被害と防除 第24回文化財虫菌害防除作業主任者の能力認定試験とその講習会 自治労会館 03.2.5
- (7)(所属学会) 家屋害虫学会(常任理事・総務委員長・編集委員・防除士認定委員) 文化財保存修復学会、応用動物昆虫学会、昆虫学会
- (7)(委員会) 社団法人日本しろあり対策協会(理事・総務委員・広報編集委員長)

綿 田 稔 WATADA Minoru (美術部)

- (2)(編集)「江戸時代後期から幕末・明治初期における「漢」と「洋」—南蘋派と洋風画を中心に—」議事録『日本における外来美術の受容に関する調査・研究』 pp.37-48 東京文化財研究所 03.3

- (3)(論文)雪舟系花鳥図屏風の研究—仮説として— 『天開圖畫』5 03.3
- (4)(記事)山口ゆかりの作家たち(4)狩野芳崖 『中国新聞』朝刊 02.4.10
- (4)(記事)山口ゆかりの作家たち(5)松林桂月 『中国新聞』朝刊 02.4.17
- (4)(翻訳)テリ・S・ミルハプト発表要旨「<辻が花> 裂四百年の伝歴—世俗の衣裳から博物館の収蔵品へ—」
第26回文化財の保存に関する国際研究集会「うごく モノ—時間・空間・コンテクスト—」 東京国立博物館
02.12
- (4)(記事)平成12年物故者記事(13件) 『日本美術年鑑』 03.3
- (4)(展評)誰が何のために雪舟を?—展評「没後五百年 特別展 雪舟」— 『天開圖畫』5 03.3
- (6)(発表)雪舟系花鳥図屏風について—とくに京博本と東博本の関係— 美術部研究会 東京文化財研究所
02.10.30
- (7)(所属学会)美術史学会

渡 邊 明 義 WATANABE Akiyoshi (所長)

- (3)(論文)独立行政法人へ向けての始動と現状および課題 『月刊文化財』469 pp.4-6 02.10
- (3)(論文)敦煌莫高窟壁画の修理協力 『絲綢之路』2002年秋 p.5 02.10
- (3)(論文)アフガニスタンの文化遺産保存への支援協力 『月刊文化財』474 pp.12-18 03.3
- (6)(講演)中世絵画の周辺—中国の受容と変容— 秋季法隆寺文化講演会 法隆寺 02.11.3
- (7)(委員会)文化審議会、日本ユネスコ国内委員会、国立歴史民俗博物館評議会、国際文化交流・協力推進委員会、
アフガニスタン等文化財国際協力会議、芸術研究振興財団評議会、日本博物館協会評議会、文化財保護振興財団事
業委員会、日本伝統工芸展運営委員会、特定非営利活動法人ジェー・シー・ピー外部評価委員会、ユネスコ・アジア
文化センター文化遺産保護協力事業運営審議会、シルクロード学研究センター研究評議会
- (8)(教育)東京芸術大学非常勤講師